FUJITSU

shaping tomorrow with you

Fort#Forum

試行要領説明書

富士通株式会社

2020 年 9 月

Ver. 1.0

CONFIDENTIAL MATERIAL / RESTRICTED ACCESS

Copyright 2020 FUJITSU LIMITED

FUJITSU

目次

1. 本書の概要 3

2. 試行概要 4

2.1. 目的 4
2.2. 試行内容 4
2.3. 試行実施条件等 4

3. 試行項目 5

4. 試行手順 6

4.1. 初期設定 6
4.1.1. 組織及び組織管理者の登録（組織管理者１名が行う作業） 6
4.1.2. 初回ログイン手続き 10
4.1.3. 電子証明書のインストール 15
4.1.4. 認証ソフトウェア（FileSecure）のインストール 17
4.2. 二要素認証 21
4.2.1. ログイン 21
4.3. ForumPass サイト操作 23
4.3.1. ホーム画面確認 23
4.3.2. 権限設定 25
4.3.3. ライブラリ作成 30
4.3.4. DRM ライブラリ設定 32
4.4. DRM ファイル操作 34
4.4.1. ファイル登録 34
4.4.2. ファイル表示 35
4.4.3. ファイル編集 36
4.4.4. ファイル削除 37
4.4.5. フォルダ作成 38
4.5. ダウンロードファイルの操作 39
4.5.1. ファイルダウンロード 40
4.5.2. ダウンロードファイルオープン 40
4.6. 権限設定 42
4.6.1. 設定画面 42
4.7. アクセスログ確認 44
4.7.1. ファイルアクセス履歴確認 44
4.7.2. サイトアクセス履歴確認 45
4.7.3. サイト最終アクセス履歴確認 46
4.7.4. DRM ファイルアクセス履歴確認 47

5. 付録 49

5.1. 電子証明書ダウンロードがエラーになる場合 49

Copyright 2020FUJITSU LIMITED

版数	発行日	改版履歴
1.0	2020.9	初版発行

Copyright 2020FUJITSU LIMITED

1. 本書の概要

本書は、Fort#Forum の試行要領について説明しています。詳しい操作方法は、Fort#Form 操作説明資料及び Exostar マニュアルをご参照ください。

Copyright 2020FUJITSU LIMITED

2. 試行概要

2.1. 目的

Fort#Forum は、NIST SP800-171 への対応ソリューションです。本試行は、Fort#Forum の概要、機能、操作要領、適用効果、NIST SP800-171 への対応等を確認するために行います。

2.2. 試行内容

NIST SP800-171 要件への対応機能や情報共有の操作の確認として、主に以下の試行操作をお勧めします。

- 二要素認証
- サイト操作
- 暗号化ファイル操作
- 権限設定
- アクセス履歴確認

2.3. 試行実施条件等

本試行の実施条件は以下の通りです。

- Fort#Forum サービス接続 PC 条件：
  - Windows10、IE11
  - SharePoint CAL（事業側にてご提供可能）
  - 電子証明書及び認証用ソフトウェアをインストール
  - インターネット直接接続環境（プロキシー等を介さない）

  ※上記環境のご準備が難しい場合は、別途ご相談ください。

- 二要素認証　：ID/Password　＋　電子証明書　方式

- 操作方法　：本書を参照しながら操作。
  ※必要に応じて Exostar マニュアル等を参照

- QA サポート　：メールによる質問応答（対応時間は 9:00～17:00　土日祝除く）。
  ※宛先：contact-fortforum@cs.jp.fujitsu.com
  ※ケースによっては Web 会議を設定する場合があります。

Copyright 2020FUJITSU LIMITED

3. 試行項目

以下に、試行項目の一例を示します。お客様のニーズに合わせて自由にご試行ください。
※試行項目（基本）の NO.1～4 は必須です。

◆試行項目（基本）

NO	分類	項目	確認内容	利用者	管理者	備考
1	初期設定	ファーストステップログイン手続き	手順、操作性	○	○	
2		電子証明書インストール	手順、操作性	○	○	
3		FileSecure インストール	手順、操作性	○	○	
4	二要素認証	二要素認証	手順、操作性、機能、要件クリア	○	○	
5	ForumPass サイト操作	ホーム画面確認	手順、操作性、機能	ー	○	
6		権限設定	手順、操作性、機能、要件クリア	ー	○	
7		ライブラリ作成	手順、操作性、機能	△	○	
8		DRM ライブラリ作成	手順、操作性、機能、要件クリア	△	○	
9	DRM ファイル操作	ファイル登録	手順、操作性、機能	○	○	
10		ファイル参照	手順、操作性、機能	○	○	
11		ファイル編集	手順、操作性、機能	○	○	
12		ファイル削除	手順、操作性、機能	○	○	
13		フォルダ作成	手順、操作性、機能	○	○	
14	ダウンロードファイルの操作	ファイルダウンロード	手順、操作性、機能	○	○	
15		ダウンロードファイル認証	手順、操作性、機能、要件クリア	○	○	
16		ファイル編集	手順、操作性、機能	○	○	
17	権限確認	権限設定確認	手順、操作性、機能、要件クリア	○	○	
18	アクセスログ確認	ファイルアクセス履歴参照	手順、操作性、機能、要件クリア	○	○	
19		サイトアクセス履歴参照	手順、操作性、機能、要件クリア	ー	○	
20		サイト最終アクセス参照	手順、操作性、機能、要件クリア	ー	○	
21		DRM ファイルアクセス履歴参照	手順、操作性、機能、要件クリア	ー	△	

◆試行項目（応用）

NO	分類	項目	確認内容	利用者	管理者	備考
22	Read 権限確認	権限設定	手順、操作性、機能	*	*	
23		ファイル編集・確認	手順、操作性、機能、要件クリア	*	*	
24	クラウド削除ファイルのアクセス不可	ファイル削除	手順、操作性、機能	*	*	
25		ダウンロードファイルオープン・エラー確認	手順、操作性、機能	*	*	
26	企業間共有	共有ライブラリ作成	手順、操作性、機能	*	*	
27		アクセス権限設定	手順、操作性、機能	*	*	
28		ファイル登録・共有	手順、操作性、機能	*	*	
29	サイト構築	サブサイト構築	手順、操作性、機能	ー	*	
30	編集	サイトページ編集	手順、操作性、機能	*	*	
31		サイト表示パターン変更	手順、操作性、機能	ー	*	
32	ワークフロー	設定	手順、操作性、機能	*	*	
33		回送、確認	手順、操作性、機能、用途	*	*	
34	Wiki	Wiki サイト作成	手順、操作性、機能	ー	*	
35		ページ作成、確認	手順、操作性、機能、用途	*	*	

※試行項目（応用）は操作手順を記載しておりません。別途 Fort#Forum 操作説明資料、Exostar マニュアル等をご確認の上、お試しください。

Copyright 2020FUJITSU LIMITED

4. 試行手順

試行の操作手順を以下に示します。

※実際の操作画面の構成や遷移は、予告なく変更となる場合があります。操作時に、本手順書記述との差異があった場合には、実際の画面に従って作業を進めてください、もし操作に困った場合は、以下 QA サポートまでお問い合わせください。
contact-fortforum@cs.fujitsu.com

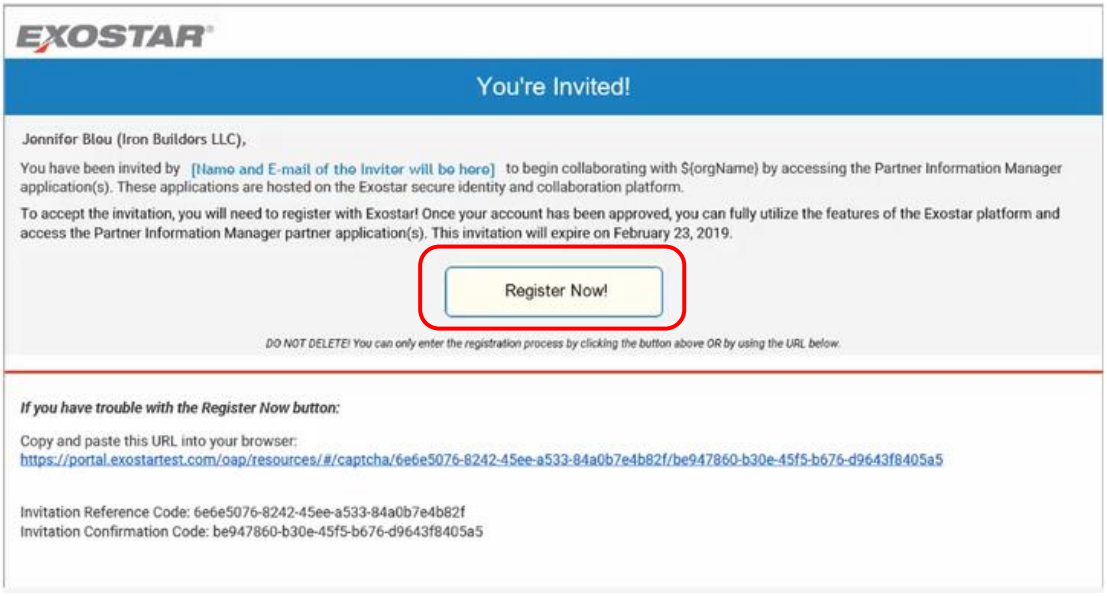
4.1. 初期設定

Exostar サービスにお申込みいただくと、利用者あてに招待メールが届きます。この節では、招待メールをもとに、組織情報の登録・利用者アカウント有効化を行い、電子証明書及び認証ソフトウェアのインストールを実施するまでの操作手順を以下に示します。

4.1.1. 組織及び組織管理者の登録（組織管理者 1 名が行う作業）

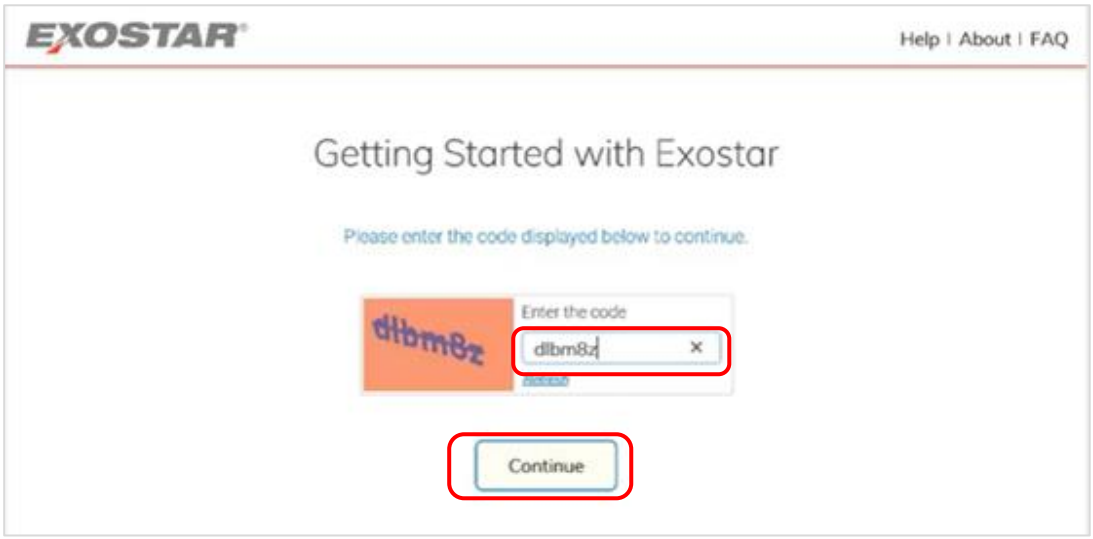
本作業は、組織管理者 1 名が行う、Exostar サービスを使用するために、最初に組織及び組織管理者の登録作業です。本登録を行い Exostar に受理されると、利用者あてに招待メール（4.1.2　1)）が配信されます。

1）組織管理者あてに届く組織招待メールに記載の URL をクリックして登録初画面を表示し、[Register Now!]をクリックします。

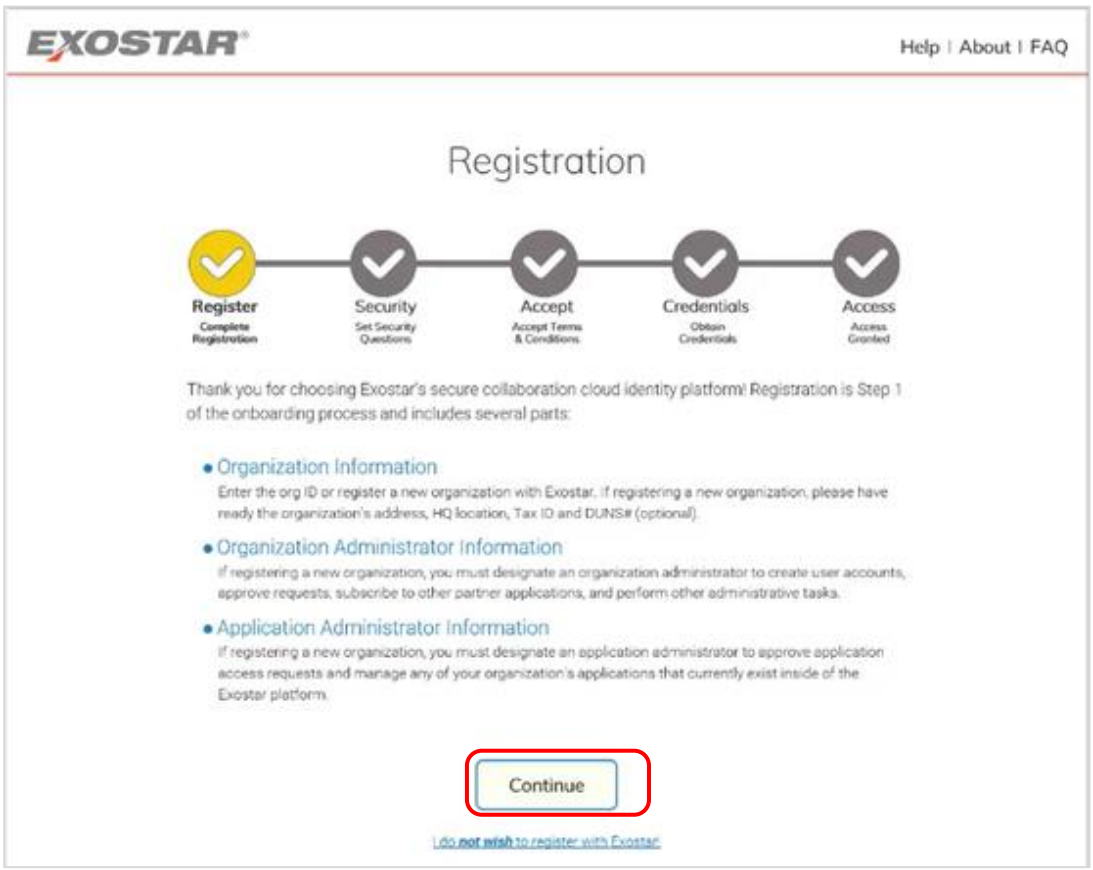


Copyright 2020FUJITSU LIMITED

2）表示されている文字列を入力し、[Continue]をクリックします。

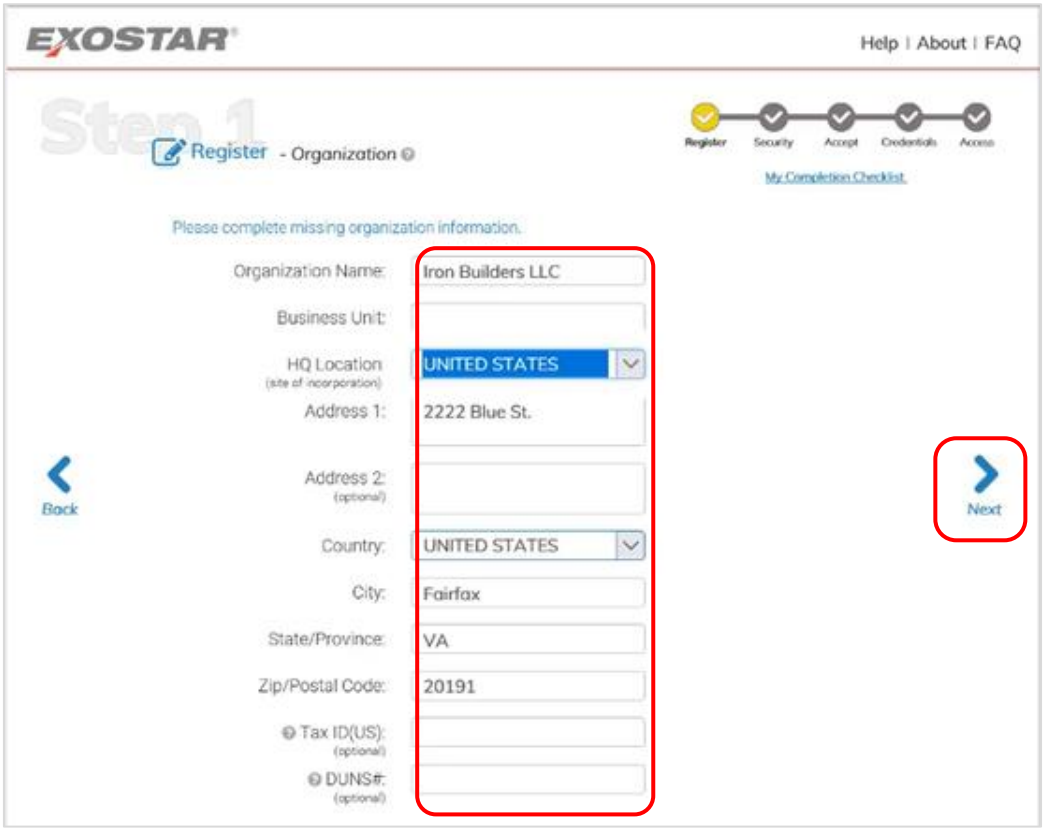


3）[Continue]をクリックします。

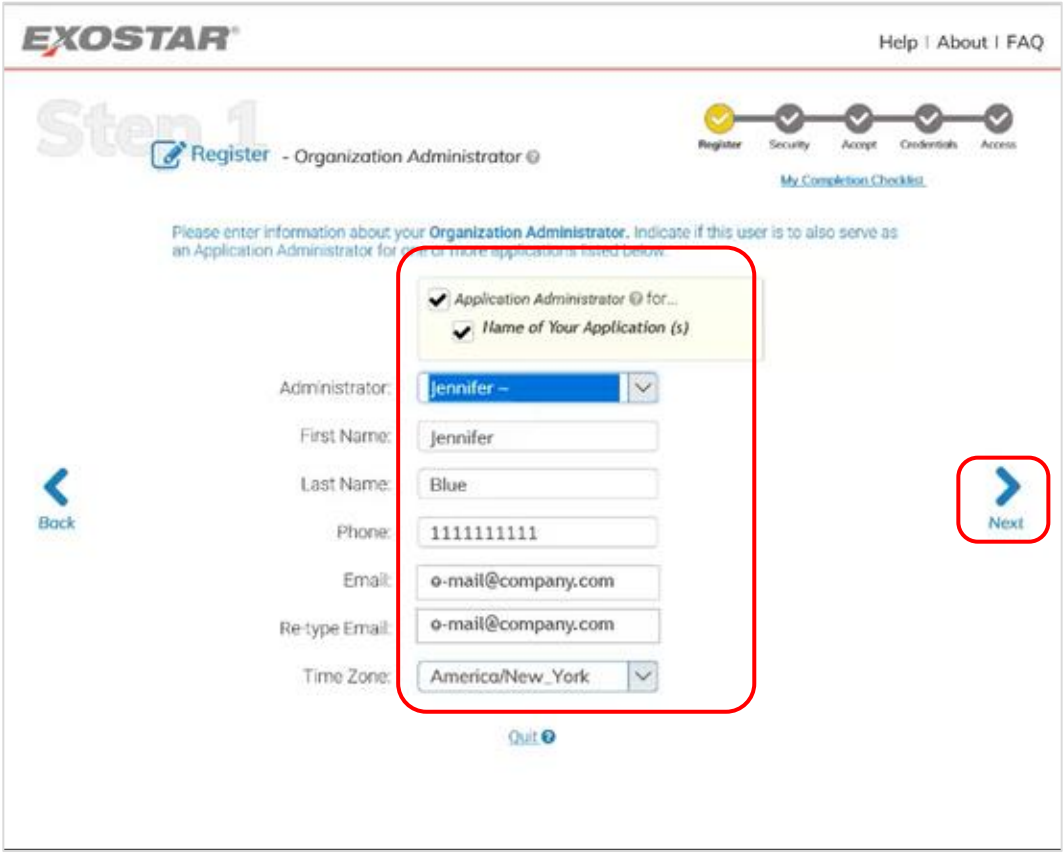


Copyright 2020FUJITSU LIMITED

4）組織情報（組織名、住所等）を入力し、[Next]をクリックします。

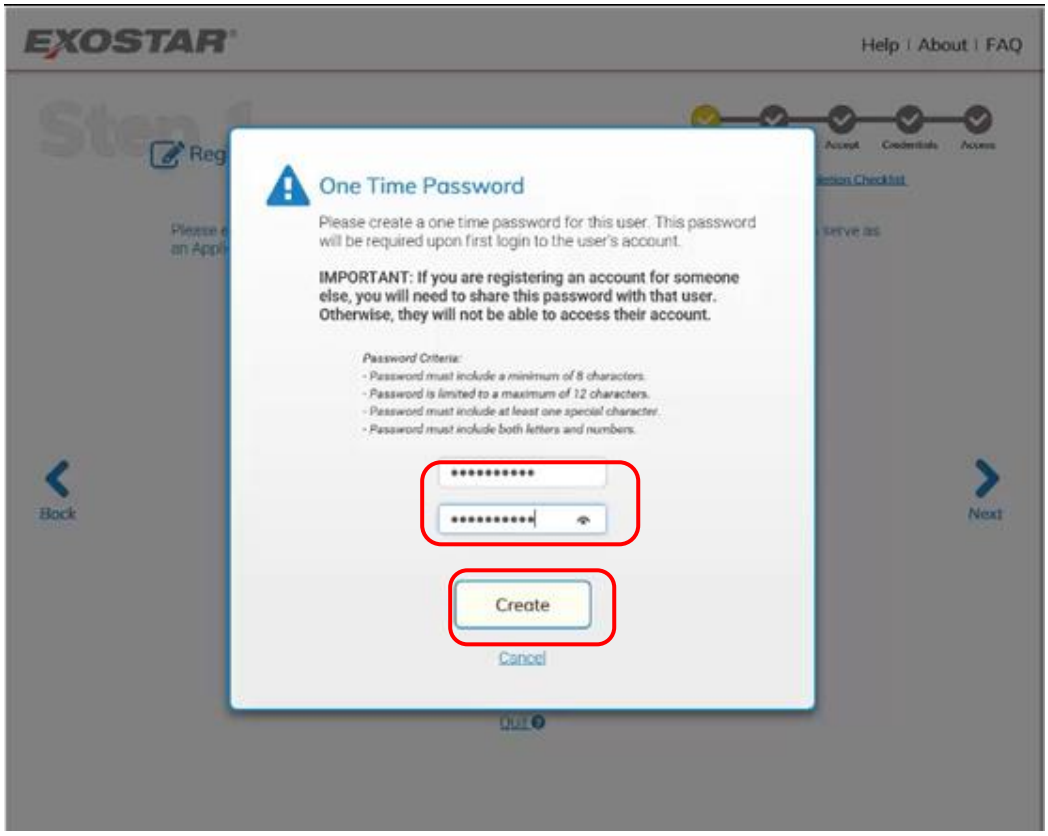


5）組織管理者情報（氏名、連絡先等）を入力し、[Next]をクリックします。

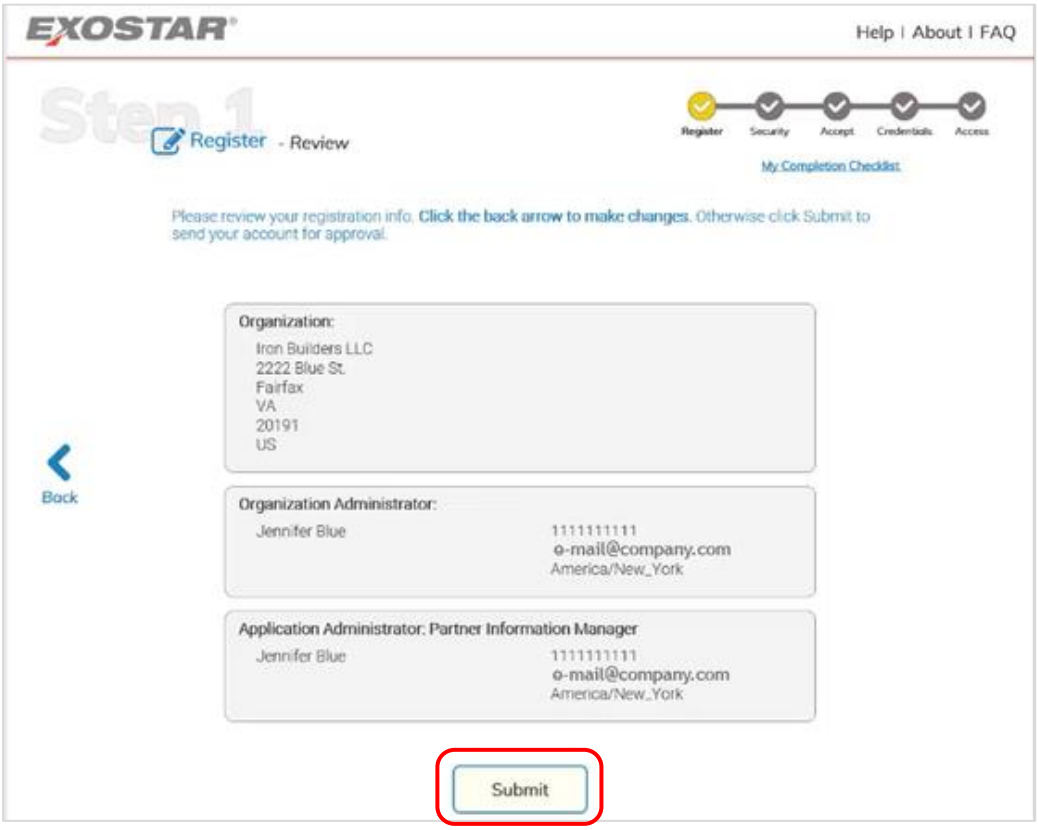


Copyright 2020FUJITSU LIMITED

6）組織で使用するワンタイムパスワードを決めて入力し、[Continue]をクリックします。



7）確認画面で内容を確認し、[Submit]をクリックします。



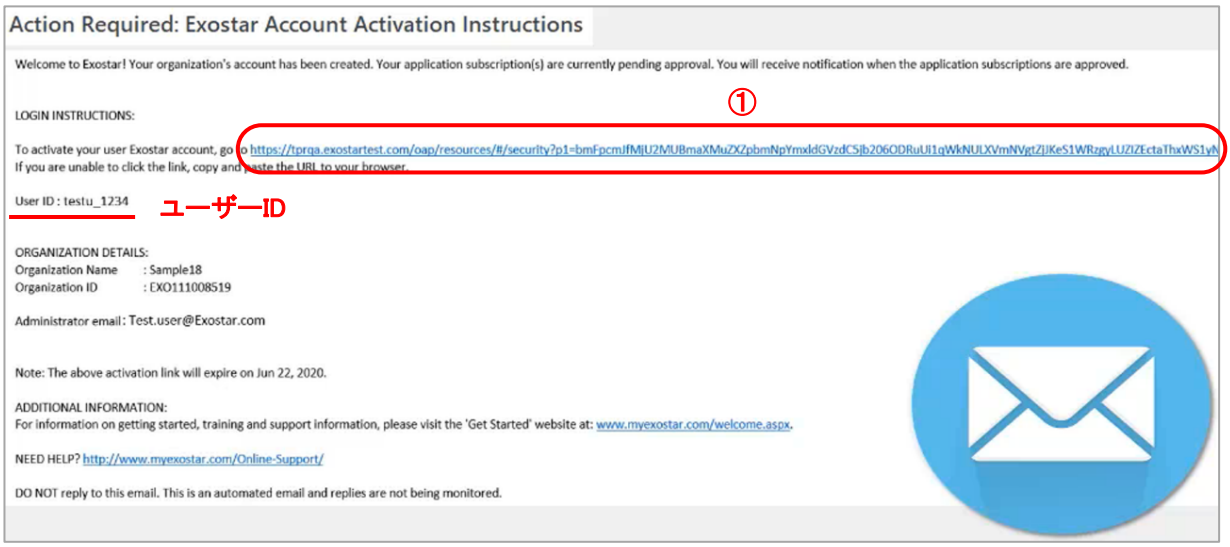
8）登録完了です。[Close]をクリックし、画面を閉じます。

Copyright 2020FUJITSU LIMITED

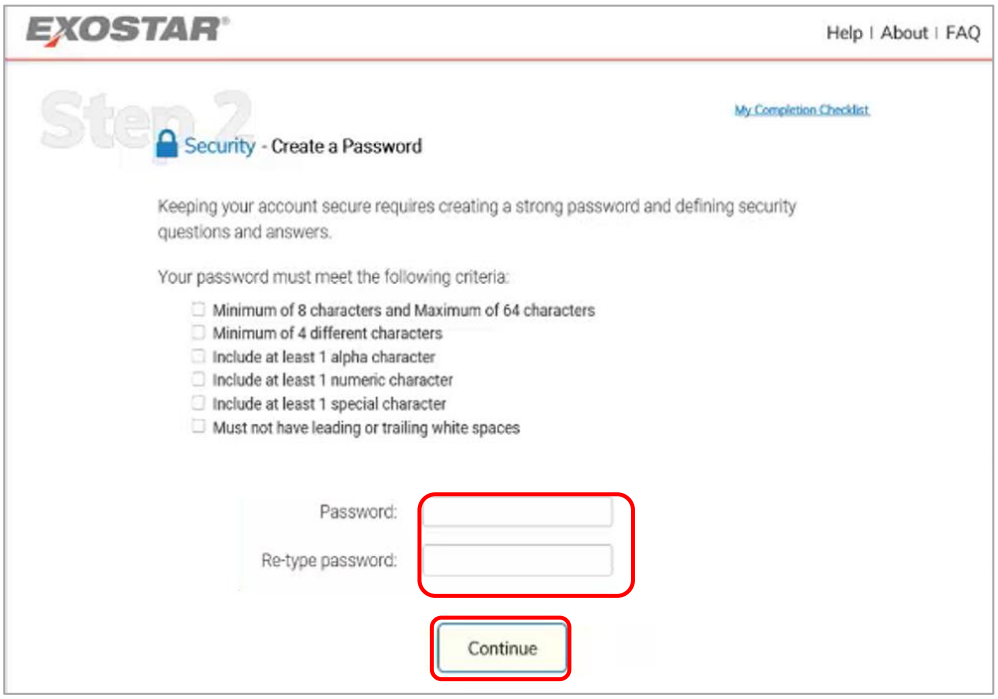
4.1.2. 初回ログイン手続き

組織管理者が組織及び組織管理者の登録処理（4.1.1）を完了し、Exostar が承認すると各利用者向けにアカウント有効化の依頼メールが届きます。その依頼メールをもとに初回ログイン作業を行ってください。

1） 依頼メール「Action Required: Exostar Account Activation Instructions」の情報で①のURL をクリックします。

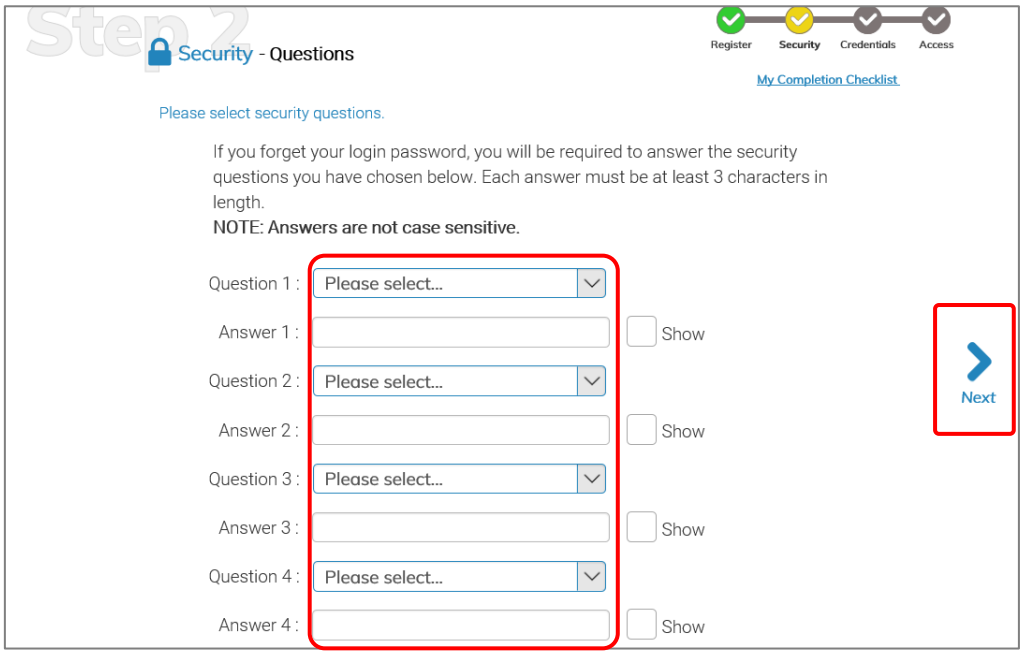


2） パスワードを設定します。パスワードは記号、英大文字、英小文字、数字をすべて含む８文字以上の文字列です。同じ文字列を２か所に入力し、[Continue]をクリックします。

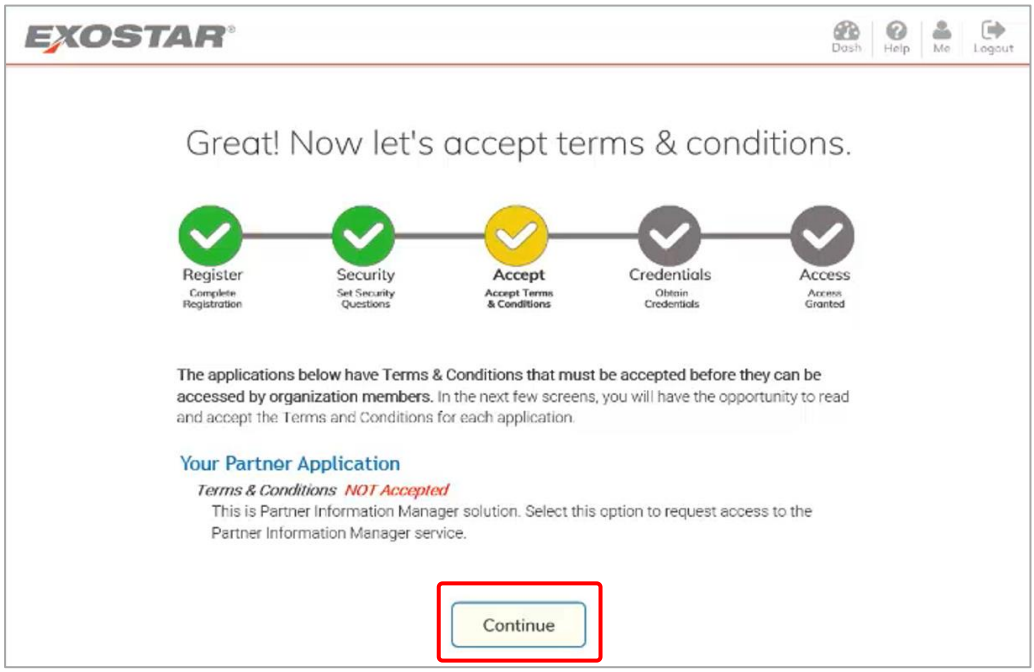


Copyright 2020FUJITSU LIMITED

３） 秘密の質問を選択し、回答をアルファベットで入力し、[Next]をクリックします。

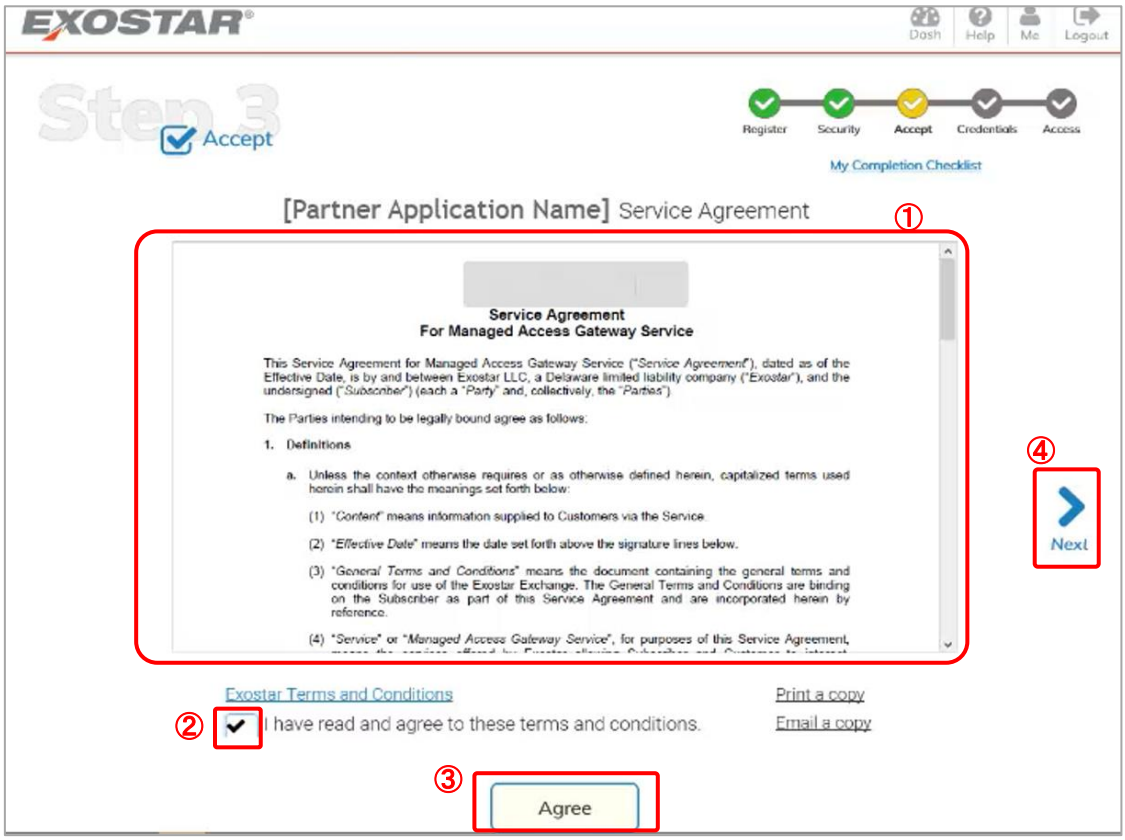


４） [Continue]をクリックします。

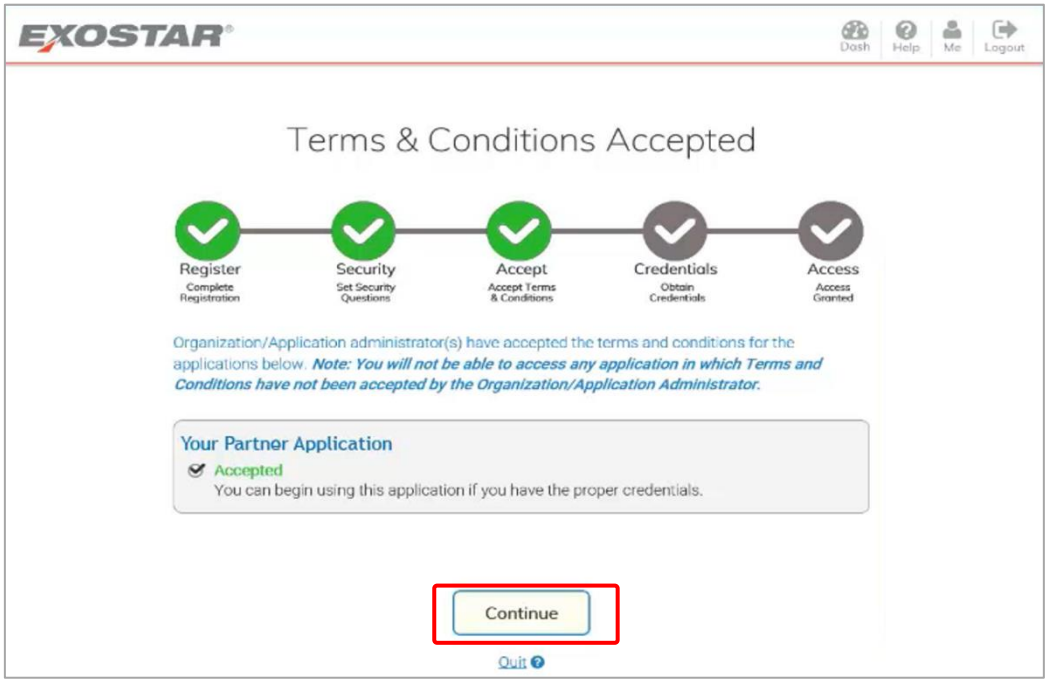


Copyright 2020FUJITSU LIMITED

５） ①のサービス同意書の内容を確認して問題がなければ②にチェックを入れて③の[Agree]をクリックし、④の[Next]をクリックします。

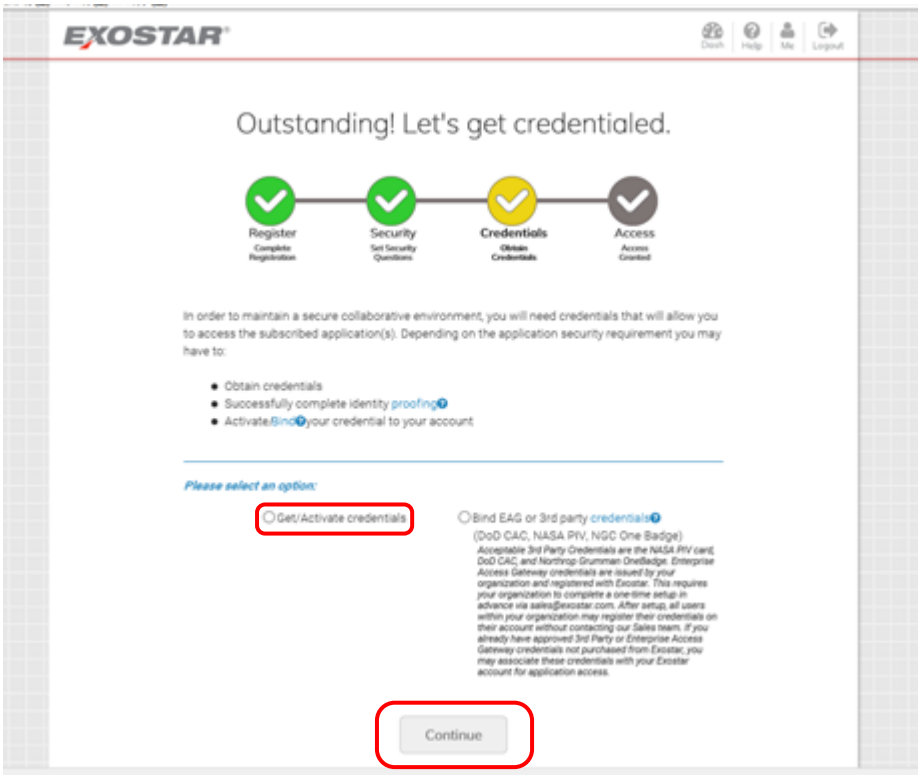


６） [Continue]をクリックします。

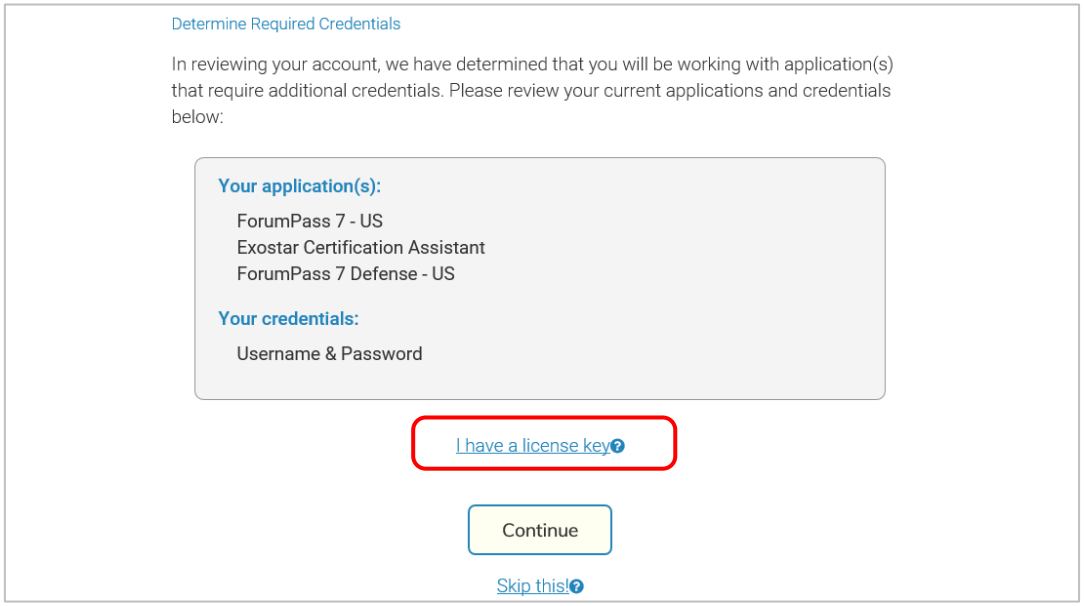


Copyright 2020FUJITSU LIMITED

7）[Get/Activate credentials]を選択して、[Continue]をクリックします。

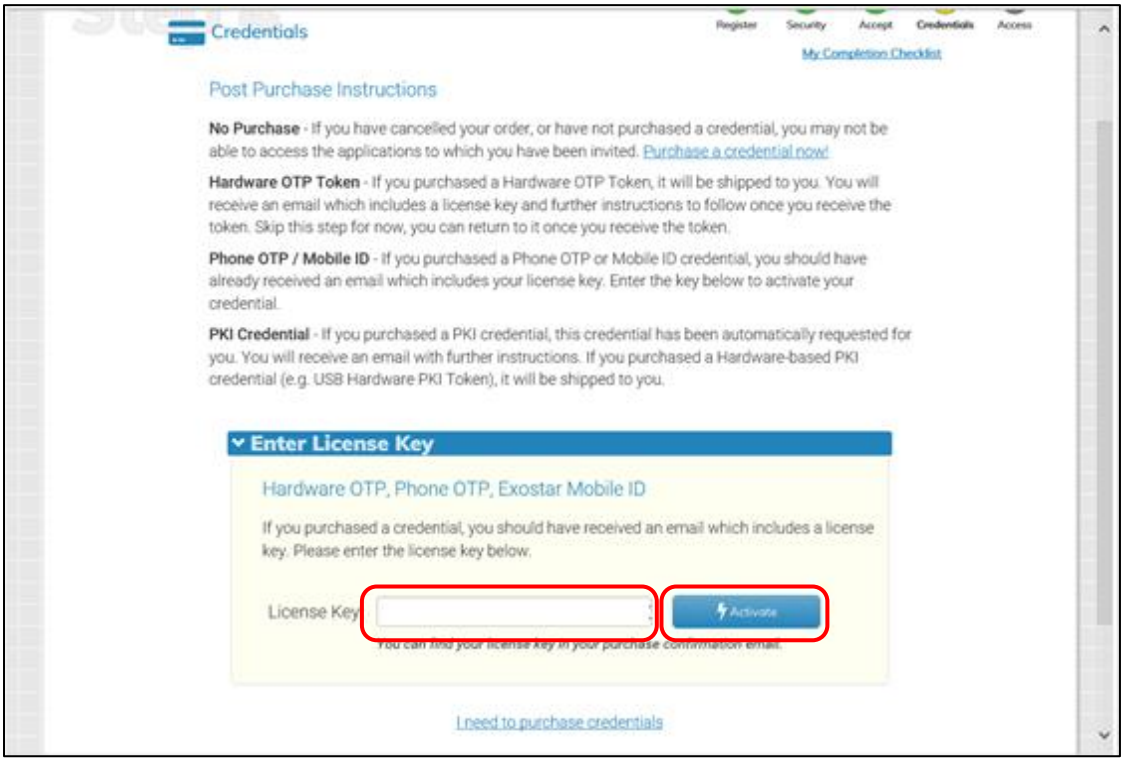


8） [I have a license key]をクリックします。

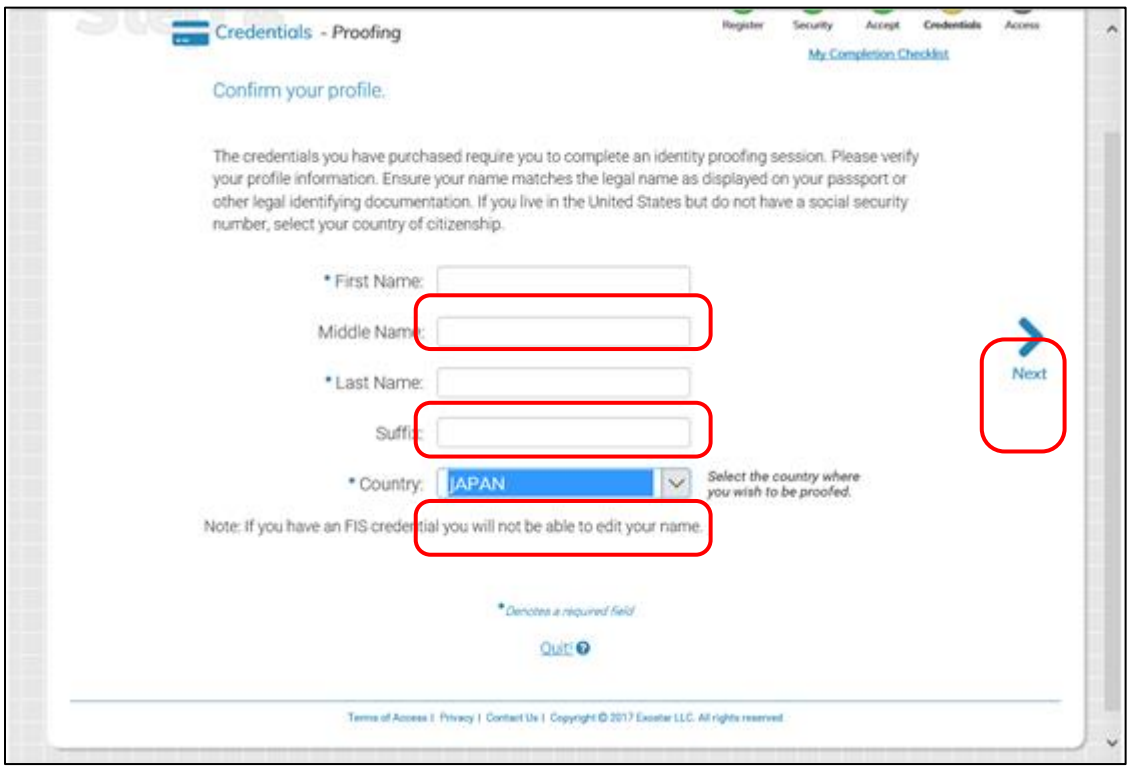


Copyright 2020FUJITSU LIMITED

9）別途、富士通よりお知らせした「License Key」を入力し、[Activate]をクリックします。



10） 名前、姓をアルファベットで入力し、国は[JAPAN]を選択して、[Next]をクリックします。



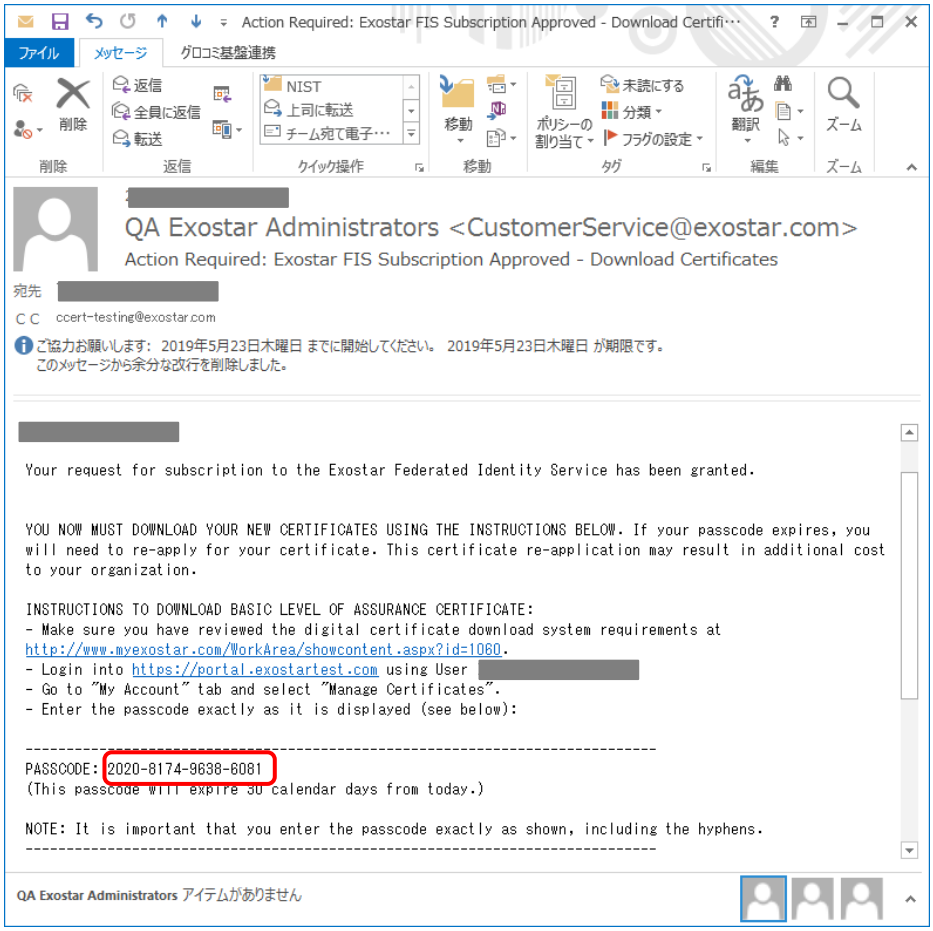
11） 初回ログイン処理は完了です。

Copyright 2020FUJITSU LIMITED

4.1.3. **電子証明書のインストール**

二要素認証のための電子証明書を、使用する端末にインストールします。

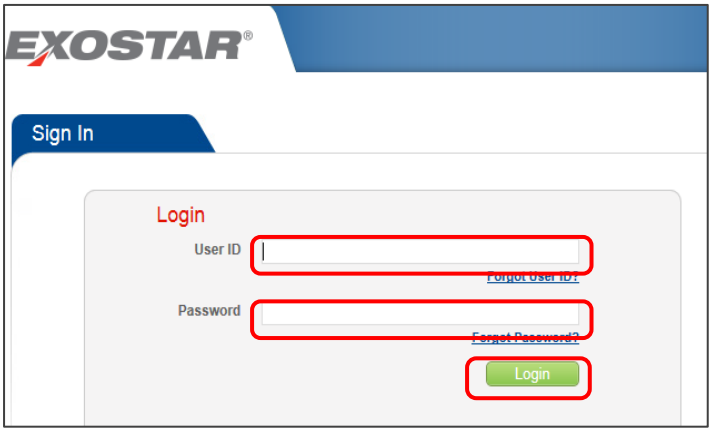
1）Exostar から、電子証明書のダウンロードメールが届きます。「Passcode」を控えておきます。



※以下作業は、試行を行う端末で行ってください。

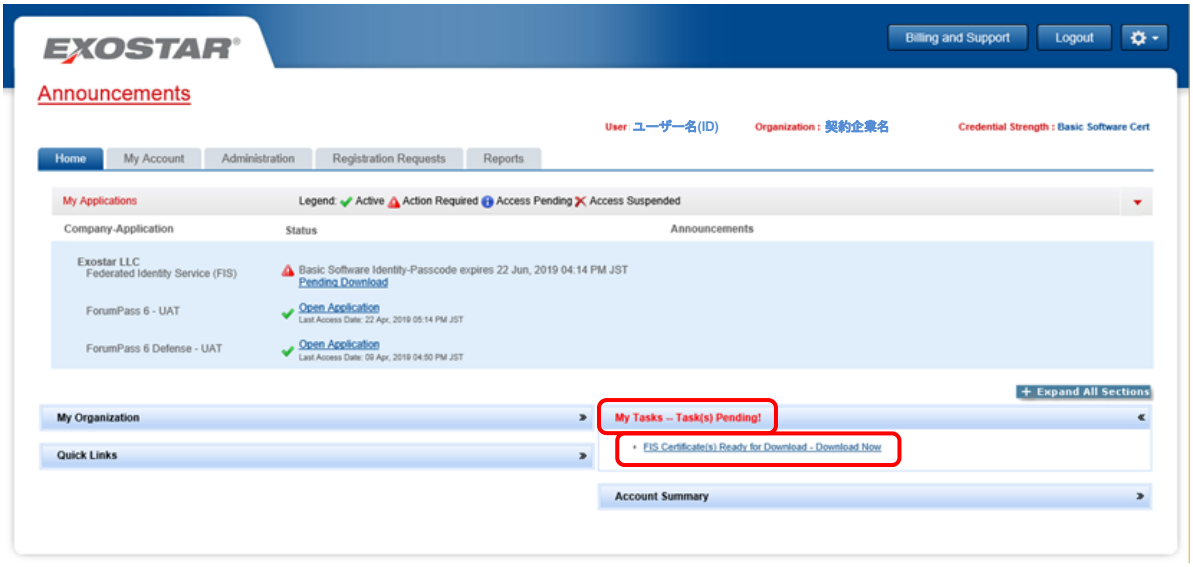
2） Exostar のログイン画面より、招待メールに記載されたユーザーID 及び 4.1.1 または 4.1.2 で設定したパスワードを入力して、[Login]をクリックします。

https://main.fps.exoster.com/

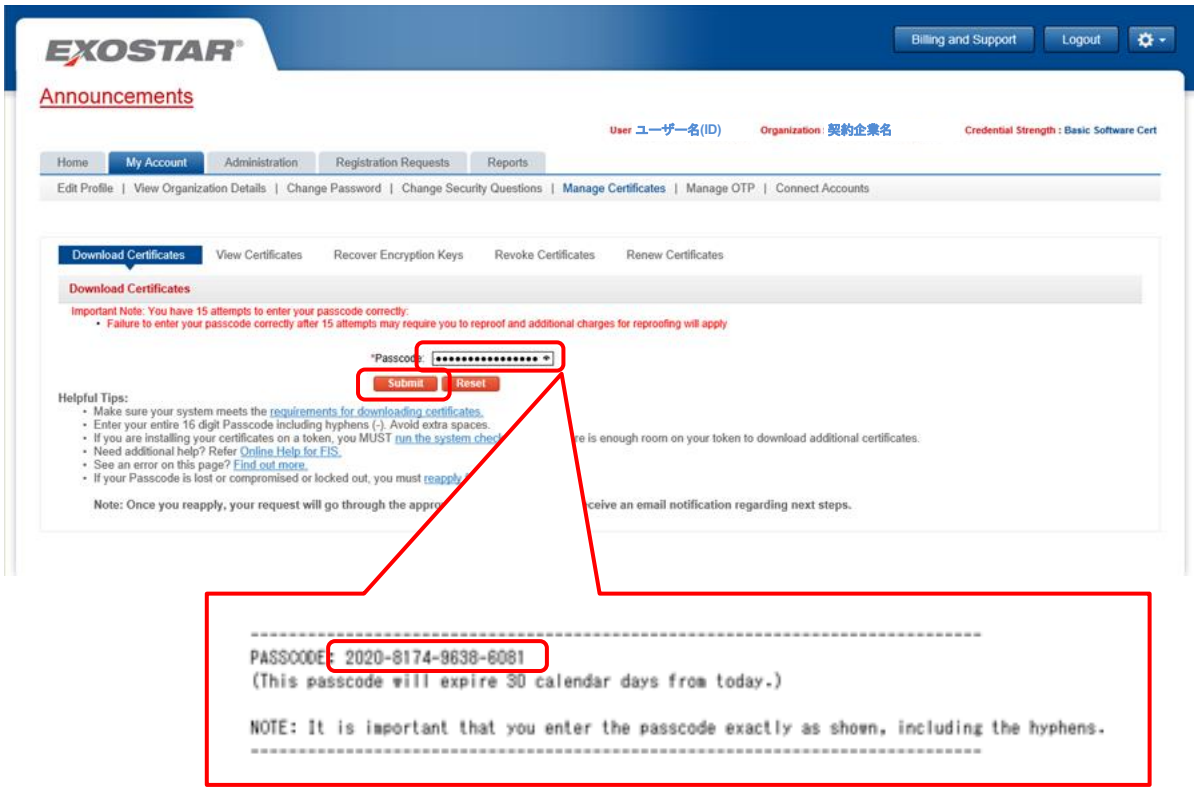


Copyright 2020FUJITSU LIMITED

3）Announcements 画面の [MyTasks－Task(s) Pending!]をクリックし、[FIS Certificate(s) Ready…]をクリックします。

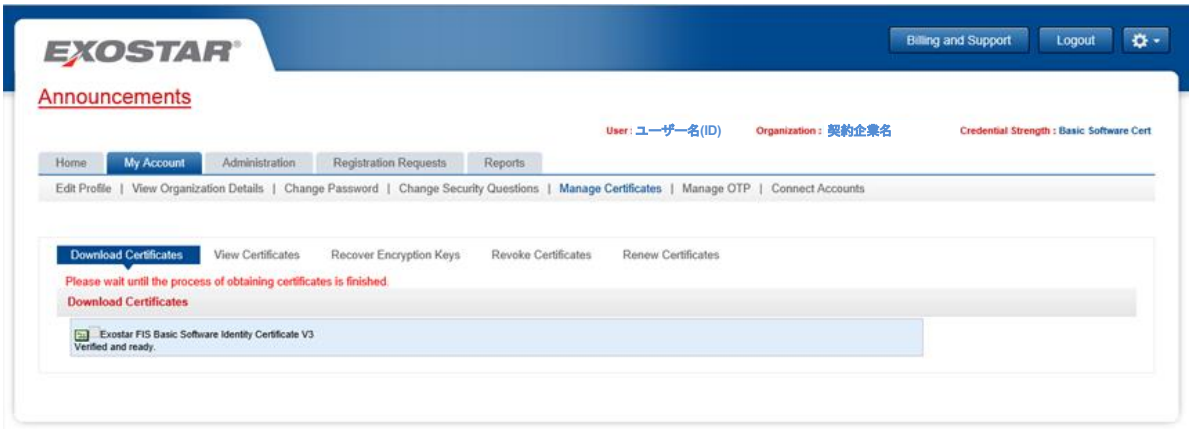


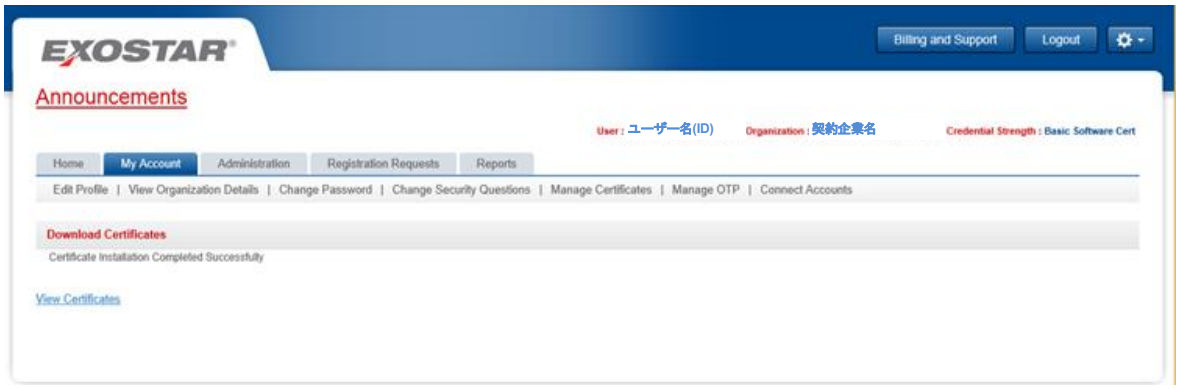
4）１）のダウンロード依頼メールの本文内の「Passcode」を入力し、[Submit]ボタンをクリックします。



Copyright 2020FUJITSU LIMITED

5）電子証明書が自動的にダウンロードされます。





※ダウンロードができない場合は、「5.2 電子証明書ダウンロードがエラーになる場合」をご確認ください。

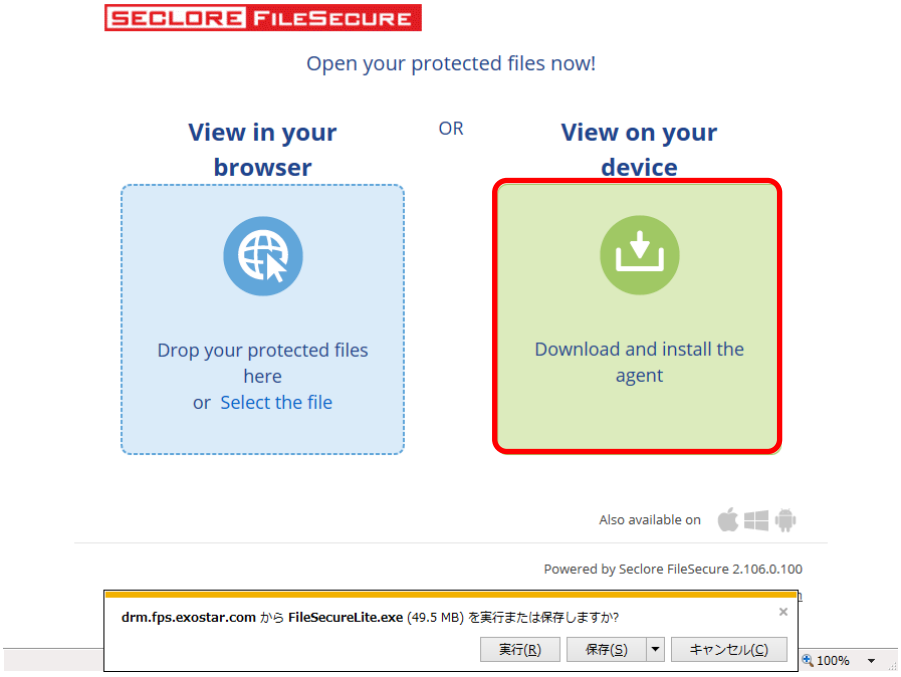
4.1.4. 認証ソフトウェア（FileSecure）のインストール

1）以下 URL にアクセスします。

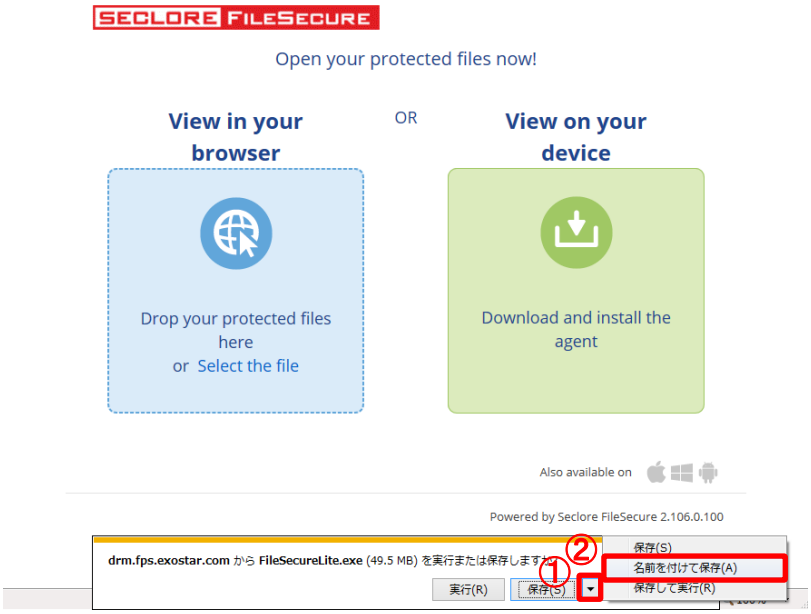
https://drm.fps.exostar.com/policyserver/PreFSLiteWinDownloadV2.do?psp_cli_inst_type=2

Copyright 2020FUJITSU LIMITED

2）[Download and install the agent」をクリックします。



3）保存の▼をクリックし、[名前をつけて保存]をクリックします。

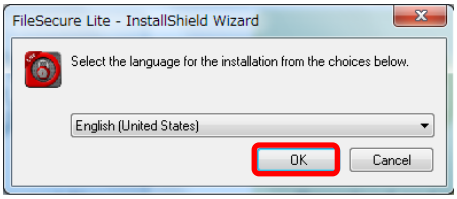


4）任意の場所に保存します。

Copyright 2020FUJITSU LIMITED

5）[実行]をクリックします。

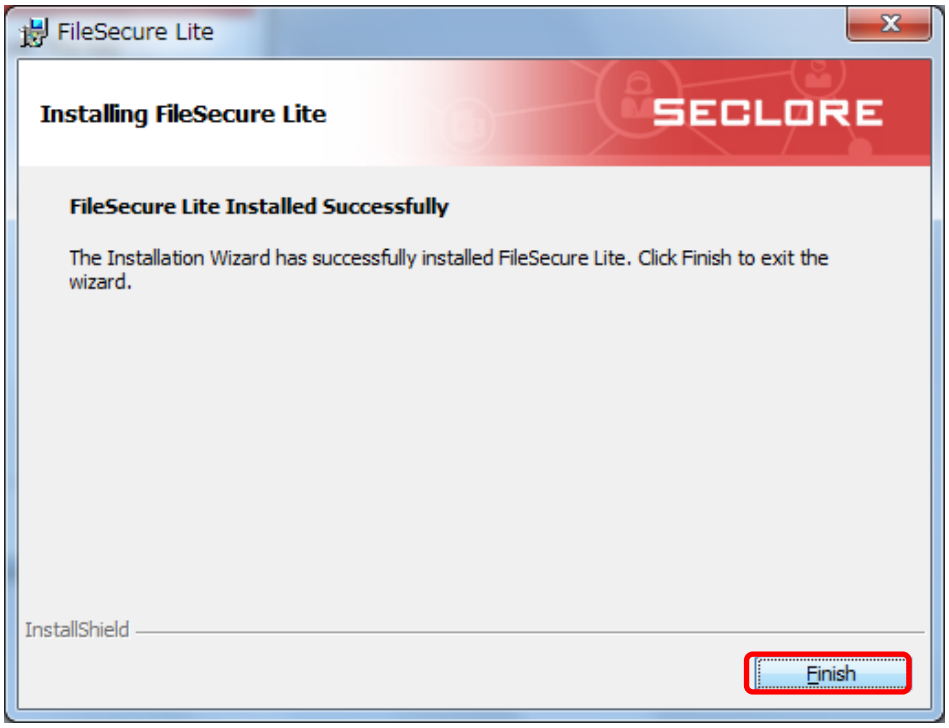
6）[OK]をクリックします。



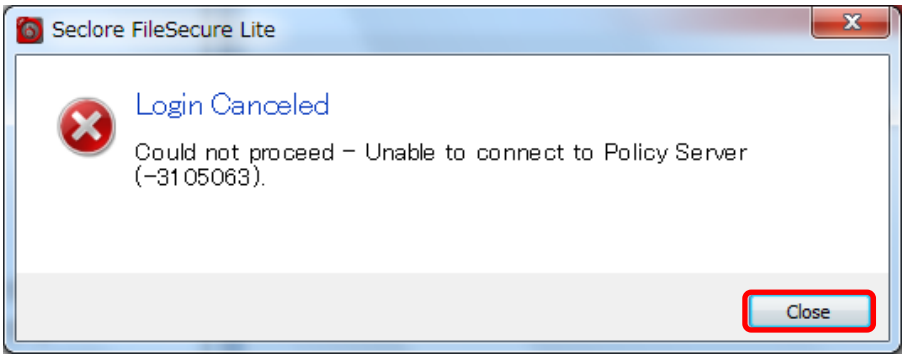
7）[Accept and Install]をクリックします。

Copyright 2020FUJITSU LIMITED

8）インストールが完了したら[Finish]をクリックします。



9）エラーメッセージが表示された場合は、[Close]をクリックします。



Copyright 2020FUJITSU LIMITED

4.2. 二要素認証

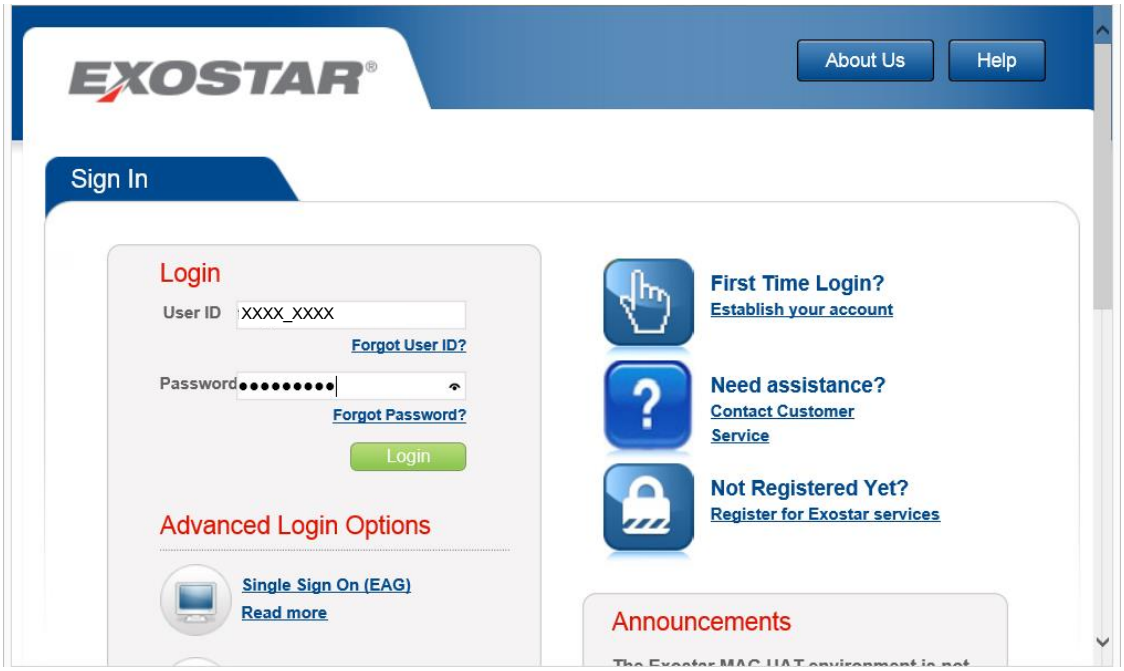
Exostar にアクセスするための二要素認証の操作手順を以下に示します。

4.2.1. ログイン

1）以下よりサイトにアクセスします。
https://portal.exostar.com/

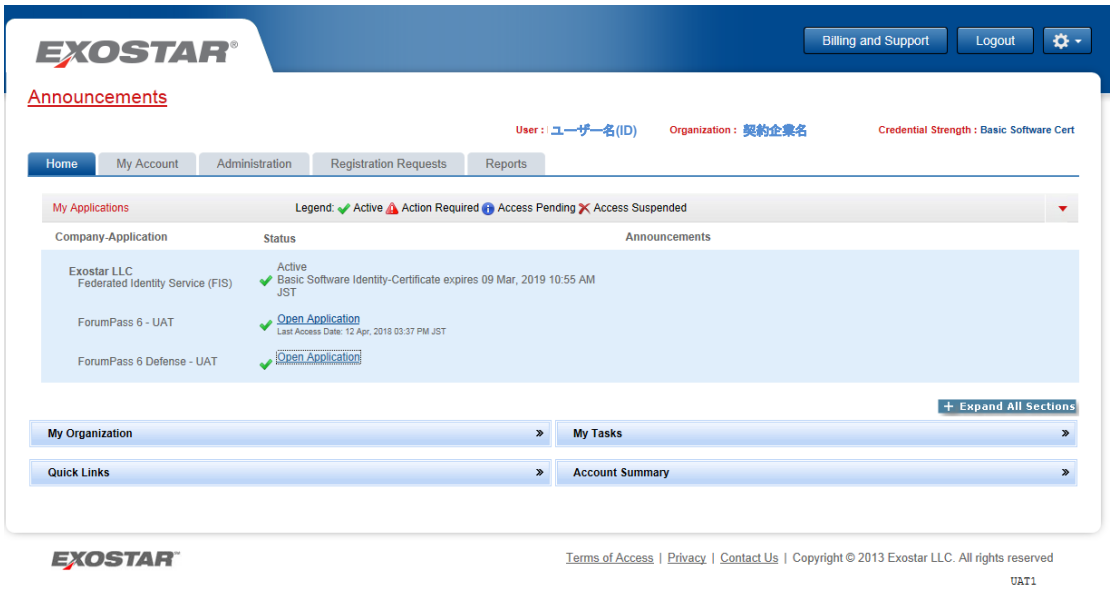
2）Exostar から発行された自分の電子証明書を選択します。

3）ユーザーID、パスワードを入力してログインします。



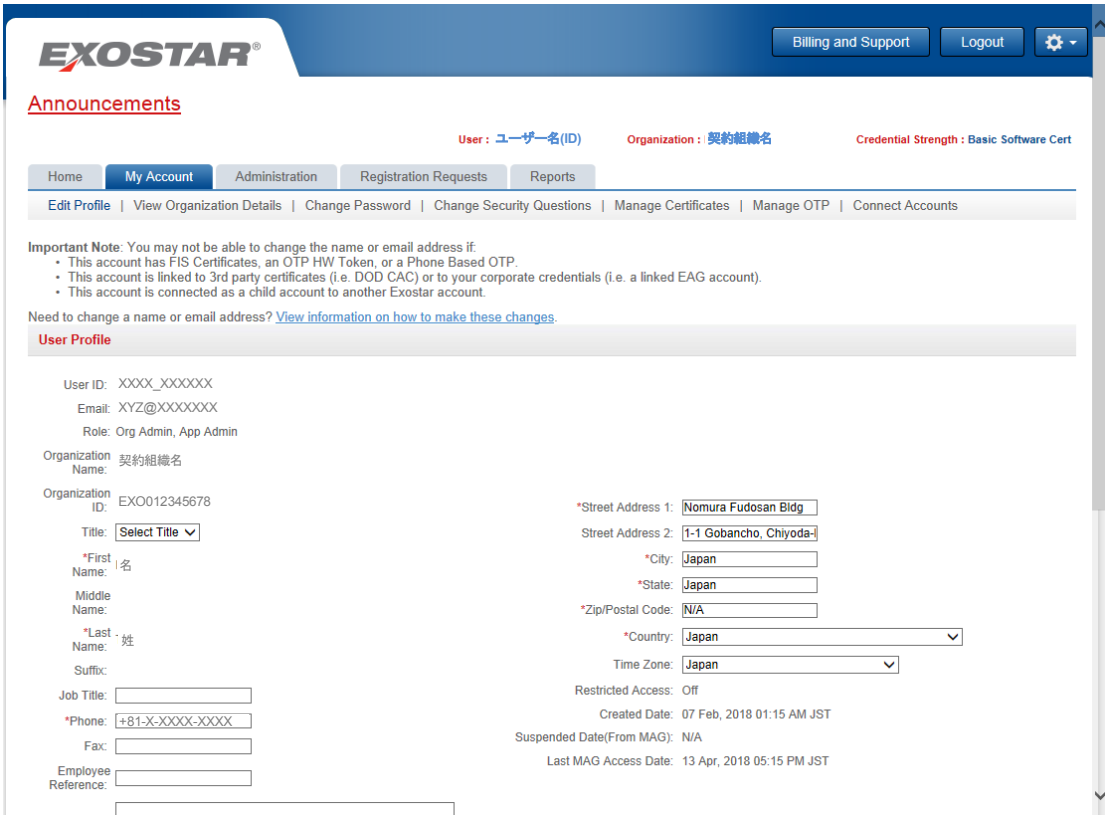
Copyright 2020FUJITSU LIMITED

4）Exostar の二要素認証が完了すると、アナウンスメンツ（ホーム画面）が表示されます。こちらでは、MAG に関するステータス表示、アカウント情報の編集等が可能です。



【ご参考】

以下はマイアカウント画面です。こちらから、アカウント情報の編集、パスワード変更、秘密の質問の修正などが可能です。



Copyright 2020FUJITSU LIMITED

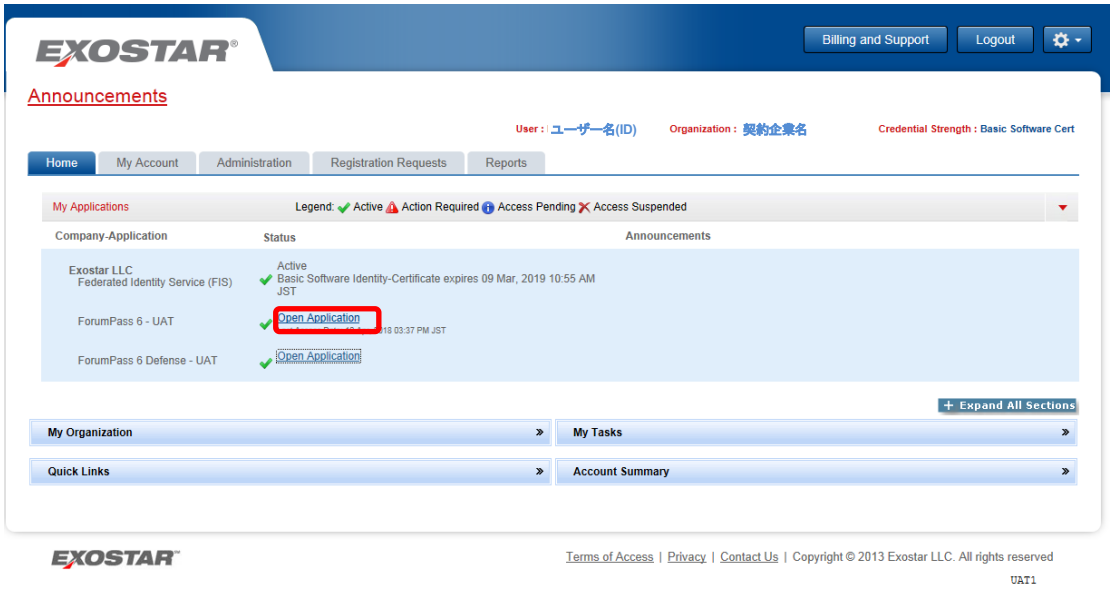
4.3. ForumPass サイト操作

Exostar のデータ共有やコラボレーション機能を実現する ForumPass のサイト操作の確認手順を以下に示します。

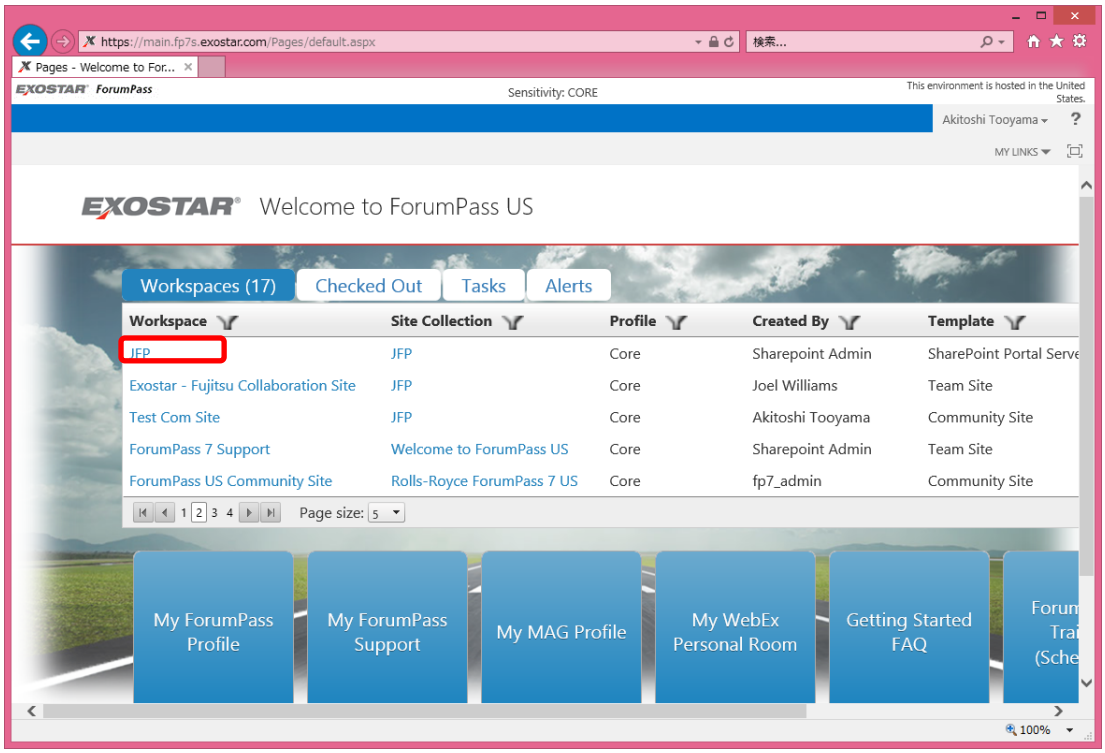
4.3.1. ホーム画面確認

各社に割り当てられた ForumPass のホーム画面を確認します。

1）[OpenApplication]をクリックします。

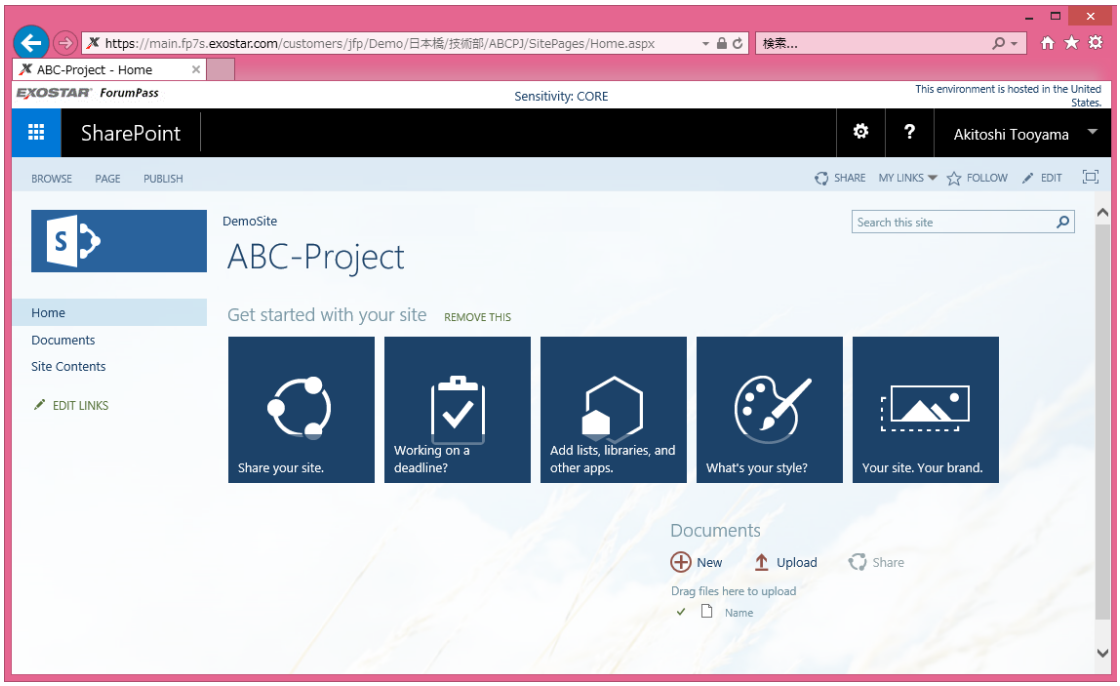


2）「Workspaces」の中から申請いただいたプロジェクト名をクリックします。



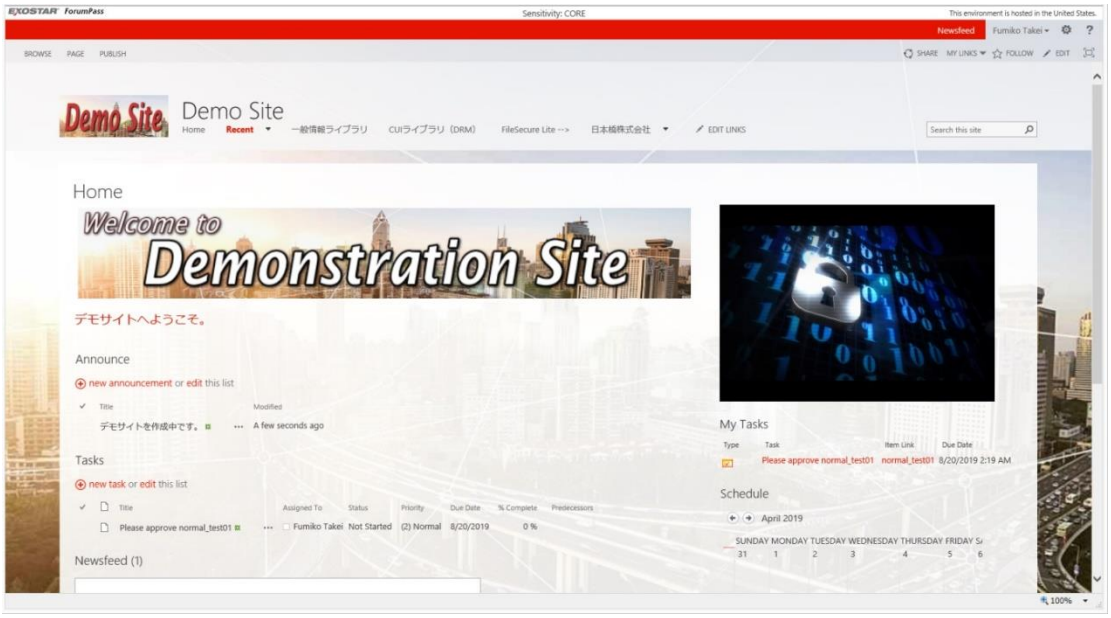
Copyright 2020FUJITSU LIMITED

3）割り当てられた ForumPass のホーム画面が表示されます。



※上記のホーム画面は一例であり、最初に表示される画面のデザインは異なる場合があります。本画面は自由に編集可能です。

【画面レイアウトの一例】

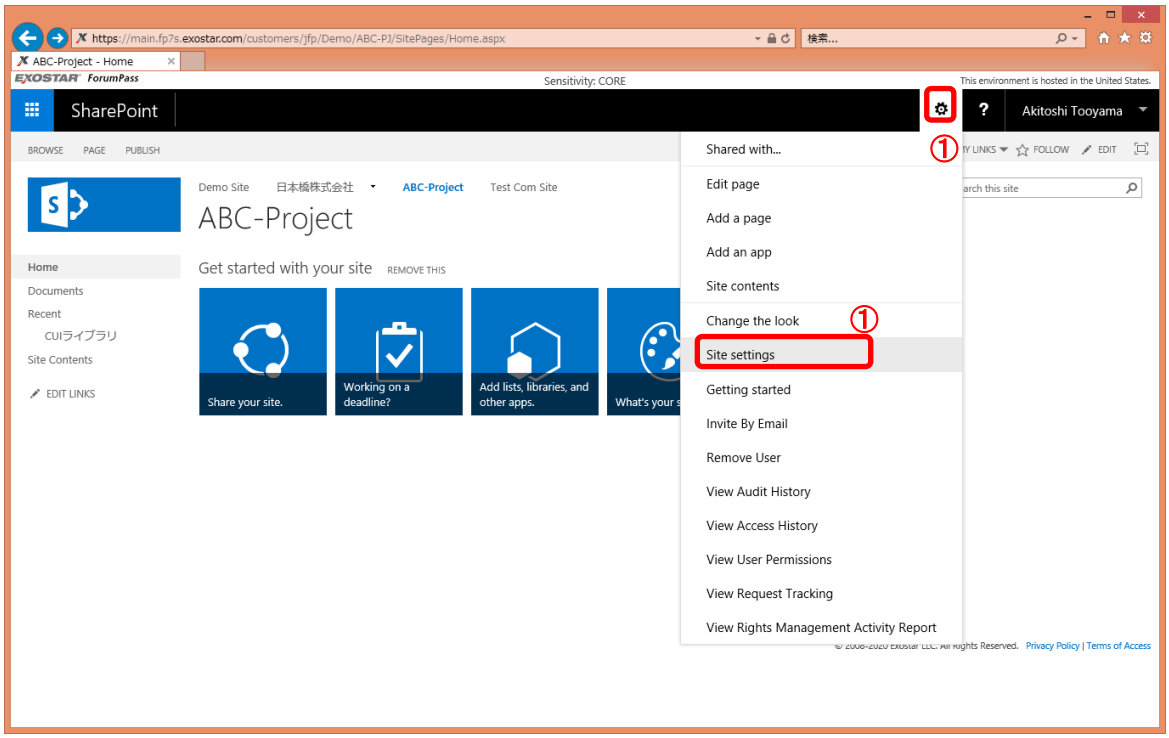


Copyright 2020FUJITSU LIMITED

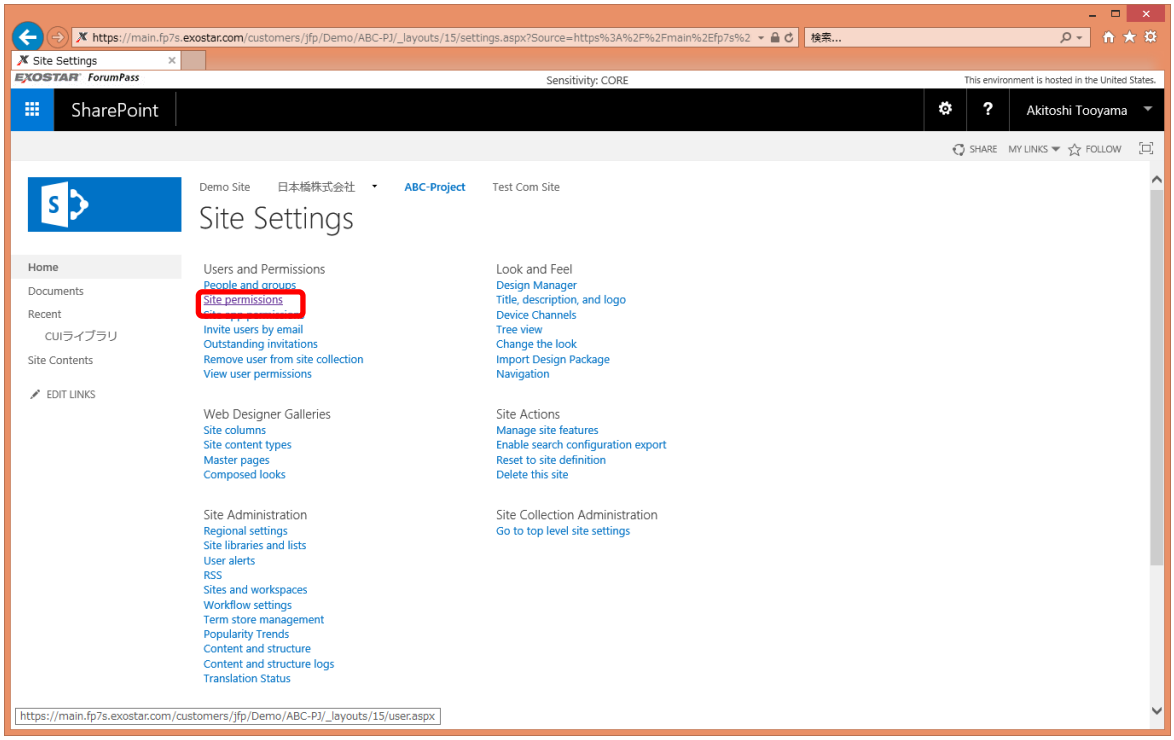
4.3.2. 権限設定

サイトの権限を設定します。

1）画面右上の歯車アイコンをクリックし、メニューから[Site settings]をクリックします。

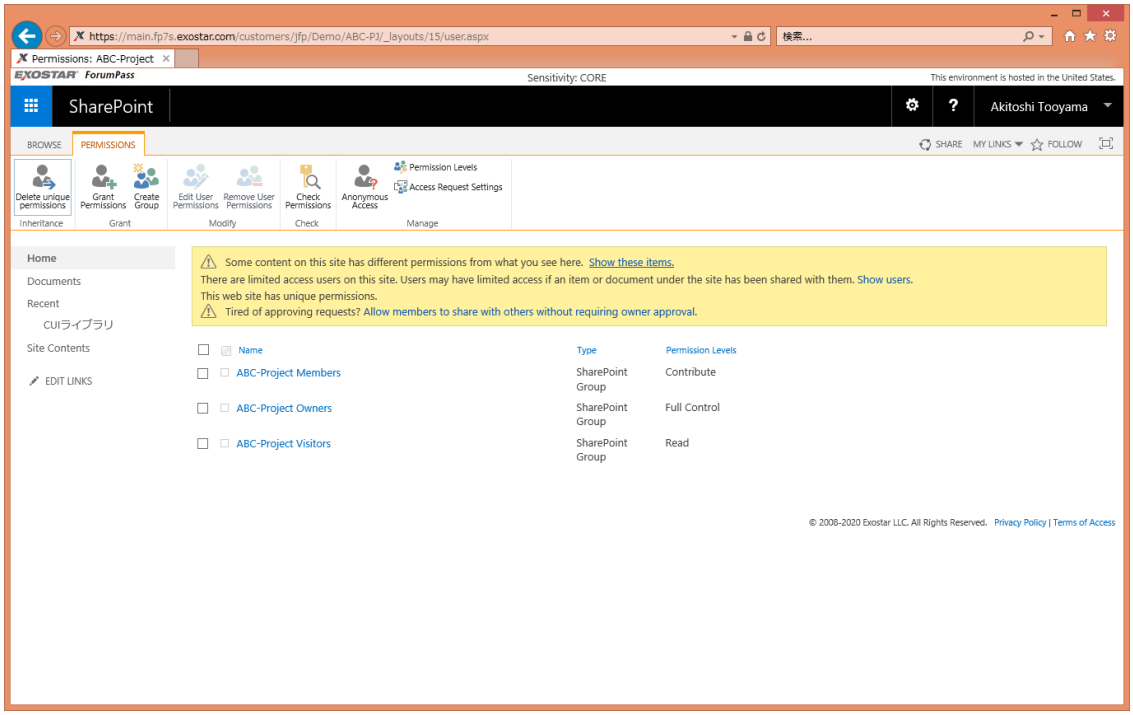


2）「Site Settings」の[Site permissions]をクリックします。



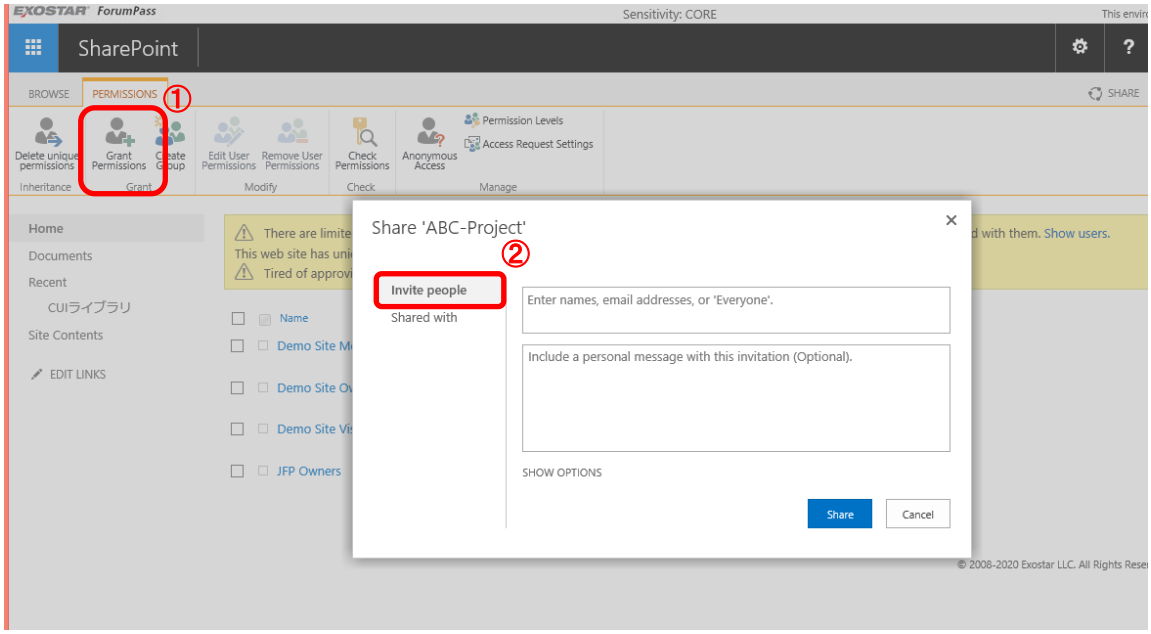
Copyright 2020FUJITSU LIMITED

3）サイトの権限設定画面が表示されます。



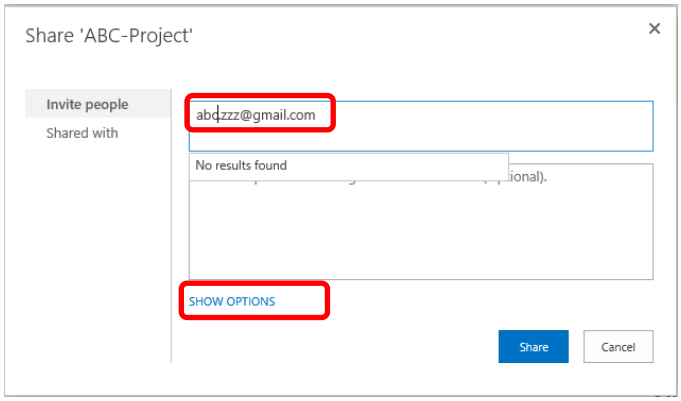
※上のメニューが以下のようになっていたら、[Stop Inheriting Permissions]をクリックしてください。

4）アクセスするユーザーを追加する場合は[Grant Permissions]をクリックし、[Invite people]を選択します。

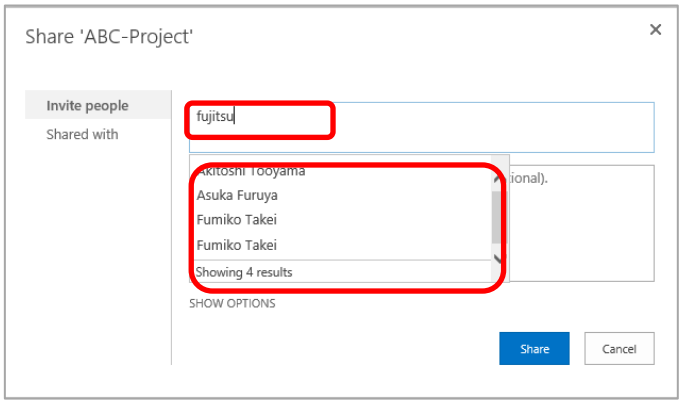


Copyright 2020FUJITSU LIMITED

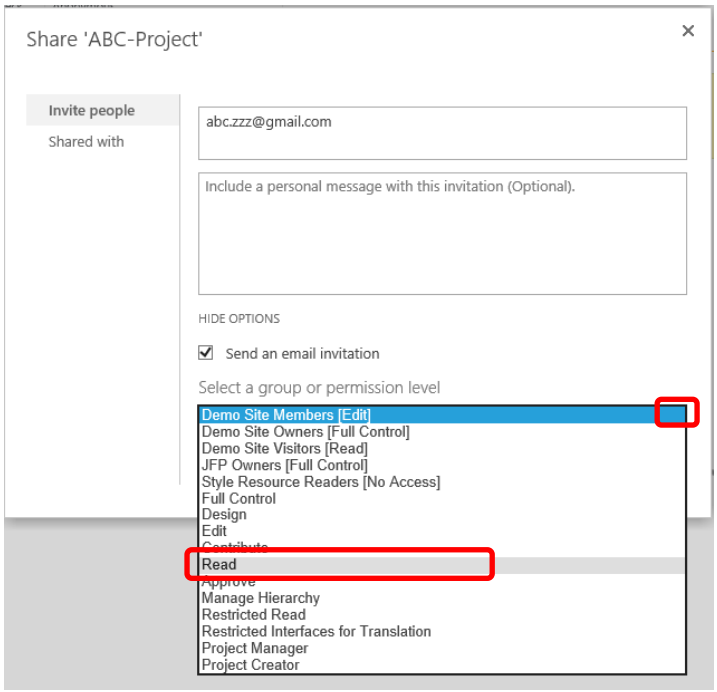
5）上のテキスト入力ボックスに追加したいユーザーのメールアドレスを入力し、[SHOW OPTIONS]をクリックします。



※このとき、同じ組織内のユーザーについては一部の文字列を入力することで候補が表示されます。

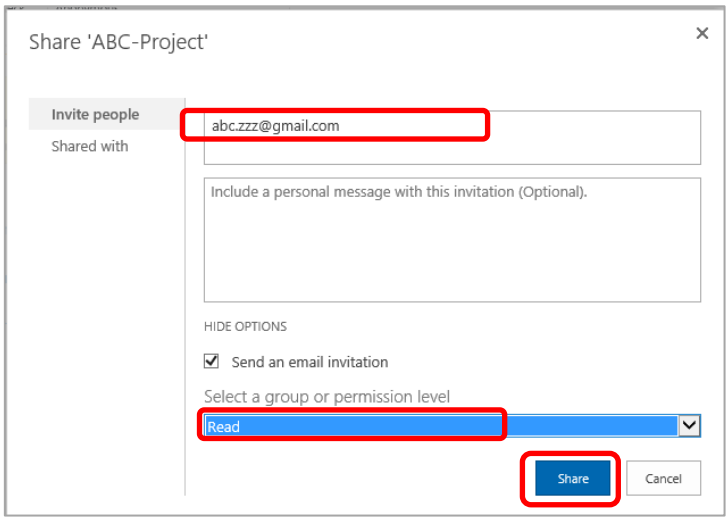


6）「Select a group or permission level」の右の▼をクリックし、付与したい権限を選択します。以下の場合では「Read」を選択しています。

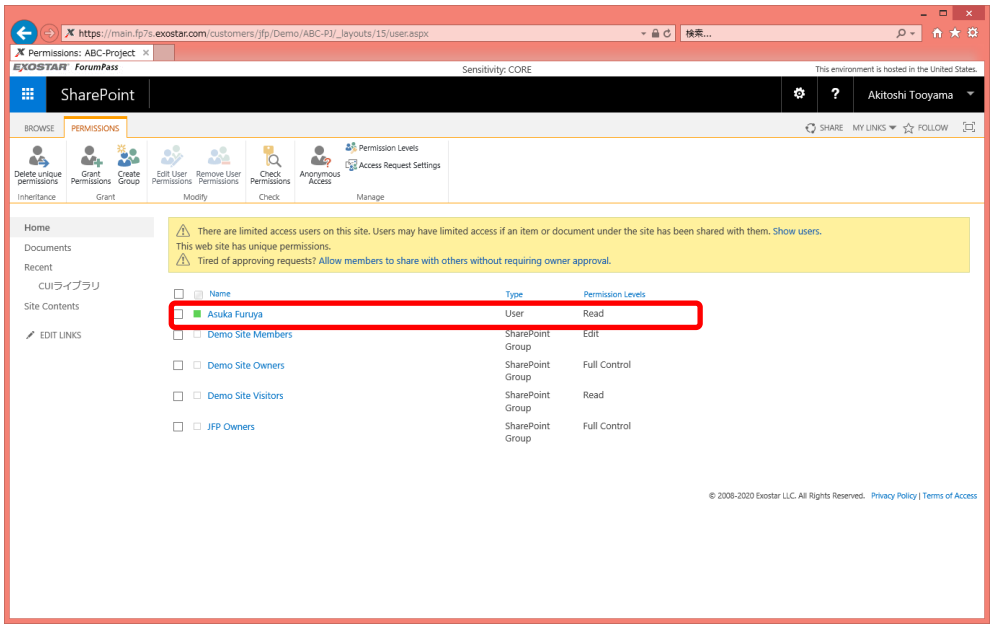


Copyright 2020FUJITSU LIMITED

7）メールアドレス（組織内の場合は氏名）、付与権限を確認し、[Share]をクリックします。

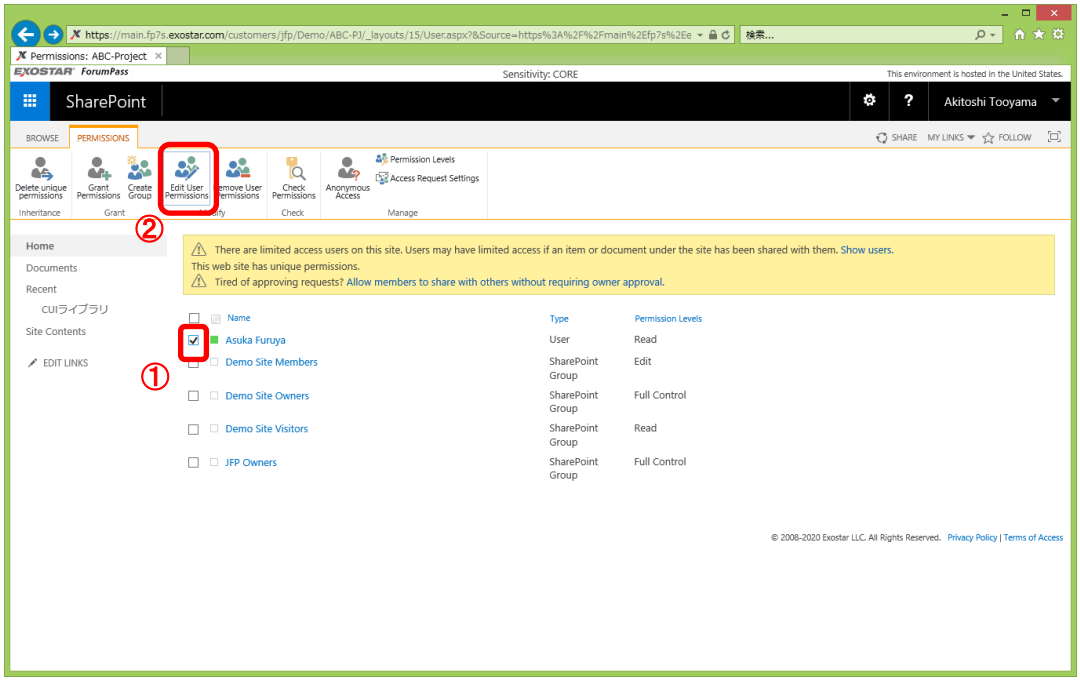


8）組織内のメンバーの場合は以下のようにユーザーが追加されます。組織外の招待者の場合は招待メールが送られ、相手が操作することで登録が完了します。

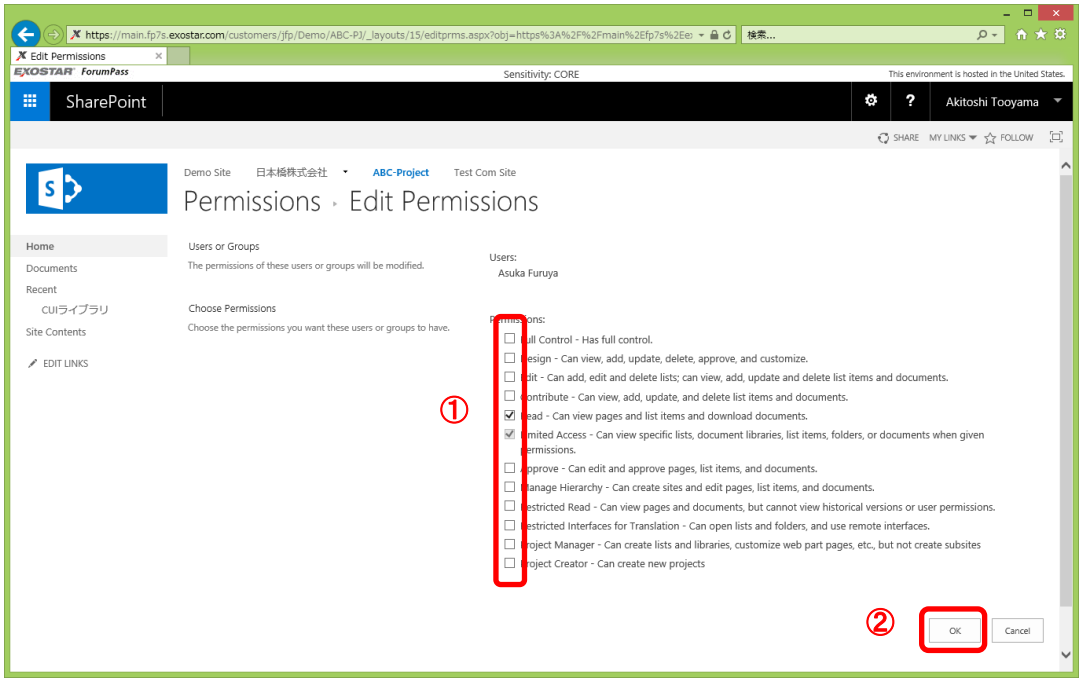


Copyright 2020FUJITSU LIMITED

9）権限を変更したい場合は、変更したいユーザーまたはグループを選択し、[Edit User Permissions]をクリックします。



10） 設定したい権限を選択肢し、[OK]をクリックします。

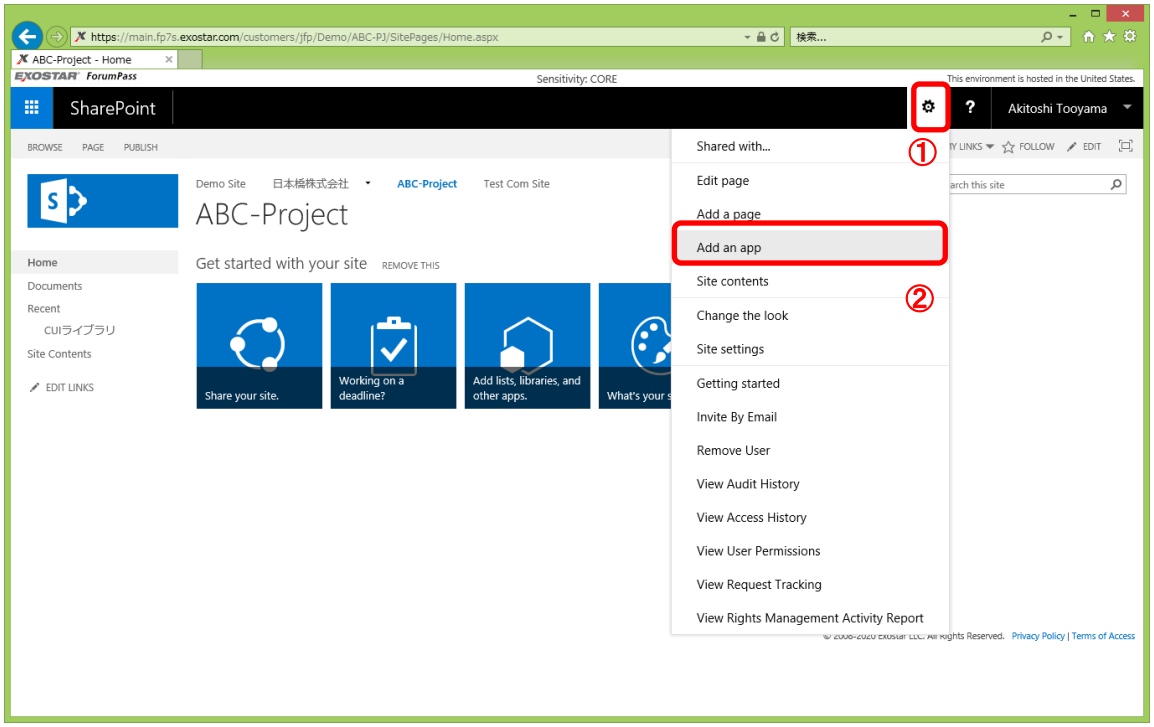


Copyright 2020FUJITSU LIMITED

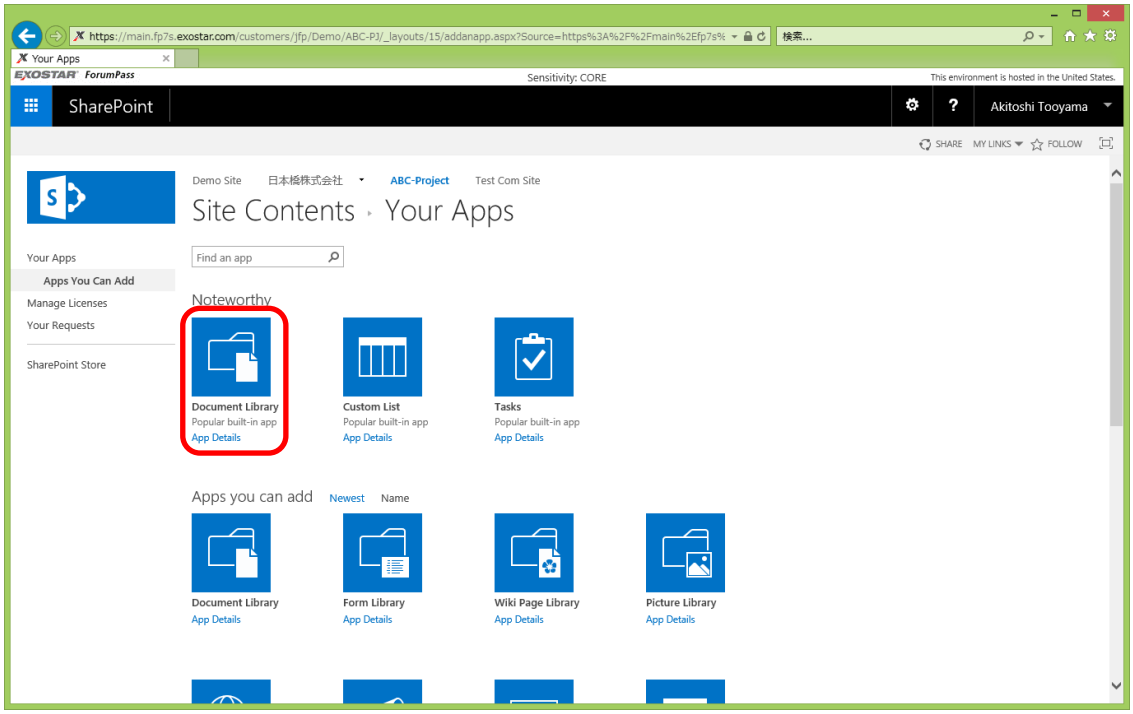
4.3.3. ライブラリ作成

ファイルを共有するライブラリを作成します。

1） 画面右上の歯車アイコンでメニューを表示し、[Add an app]をクリックします。

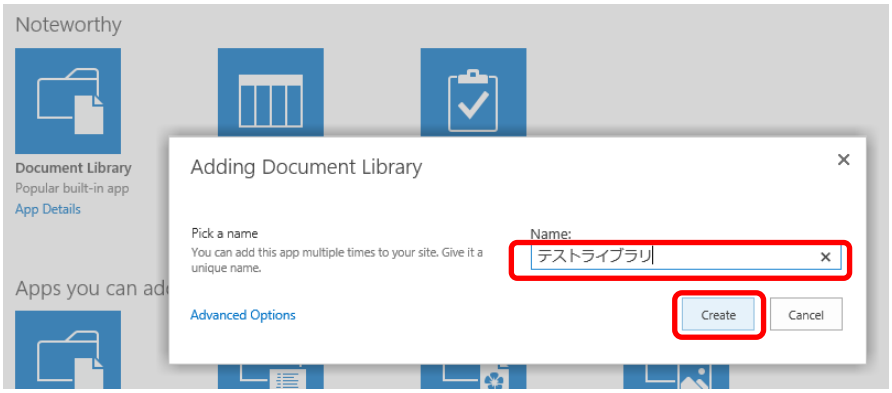


2） Document Library をクリックします。

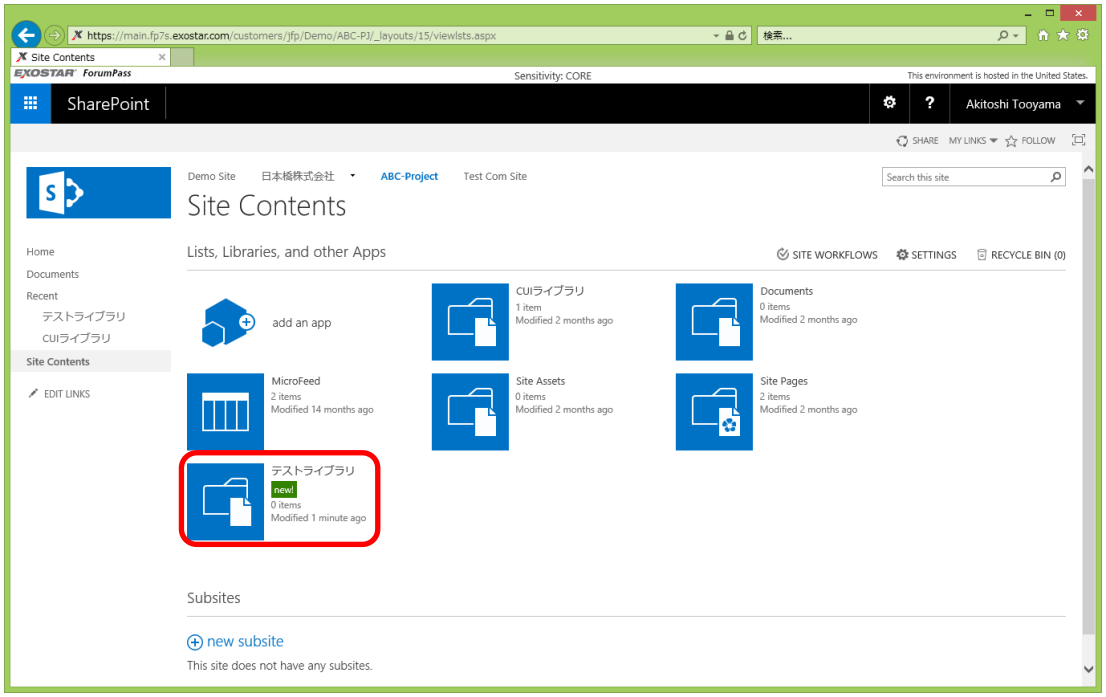


Copyright 2020FUJITSU LIMITED

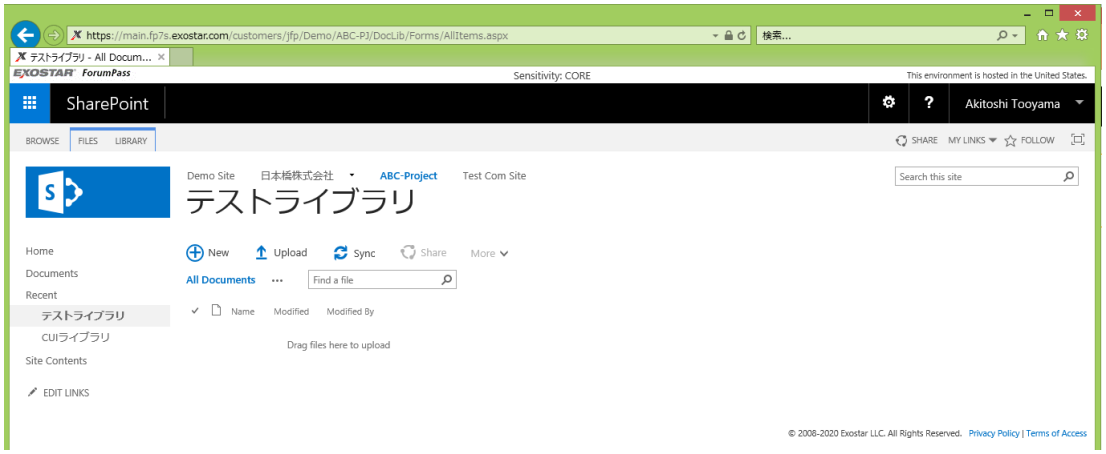
3） ライブラリ名を入力し、[Create]をクリックします。



4） ドキュメントライブラリが生成されます。



5） 作成したドキュメントライブラリをクリックして、ライブラリを表示します。

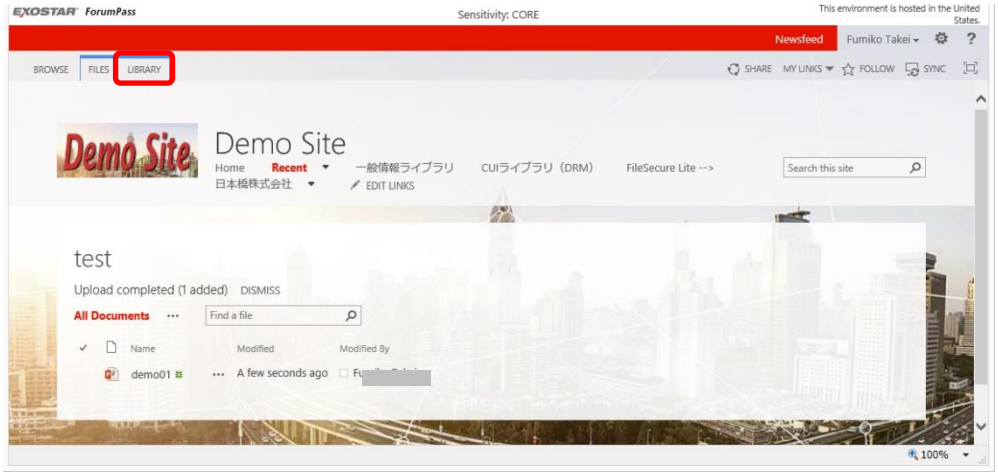


Copyright 2020FUJITSU LIMITED

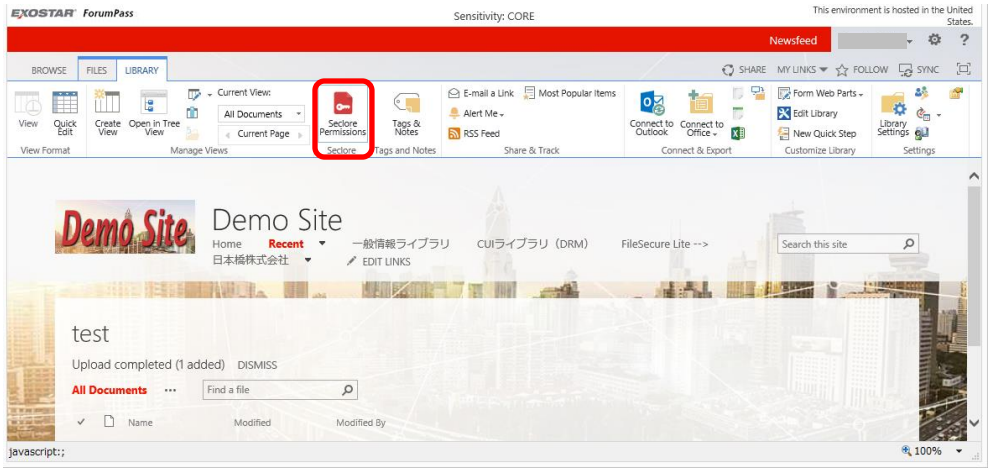
4.3.4. DRM ライブラリ設定

作成したライブラリを DRM ライブラリに設定します。

1） 設定したいライブラリを表示し、画面上の[LIBRARY]タブをクリックします。

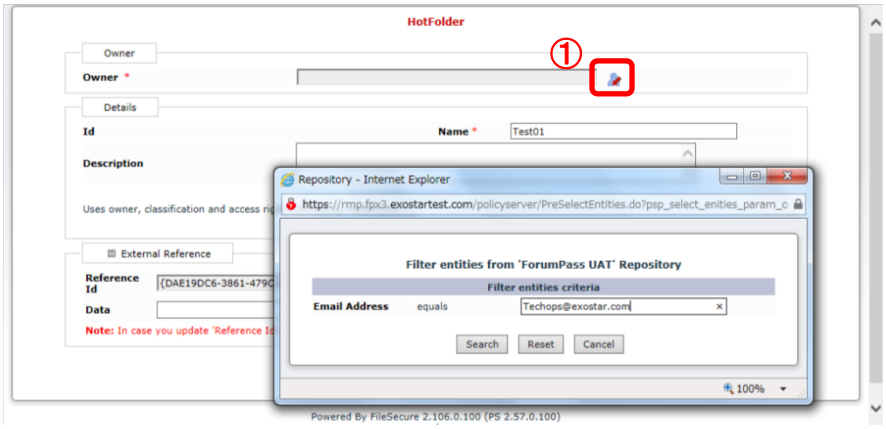


2） [Seclore Permission]をクリックします。



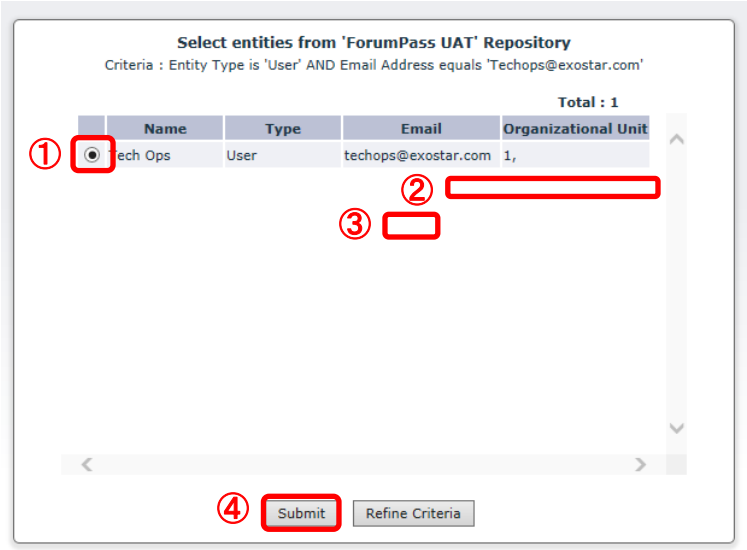
3） Owner の右端の人型のアイコンをクリックし、キーを入力して[Search]をクリックします。

キー：Techops@exostar.com

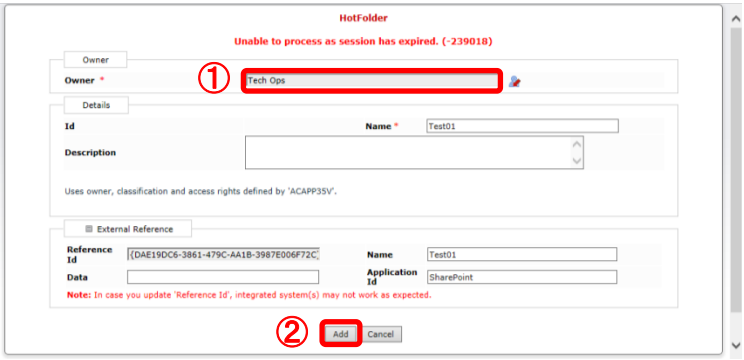


Copyright 2020FUJITSU LIMITED

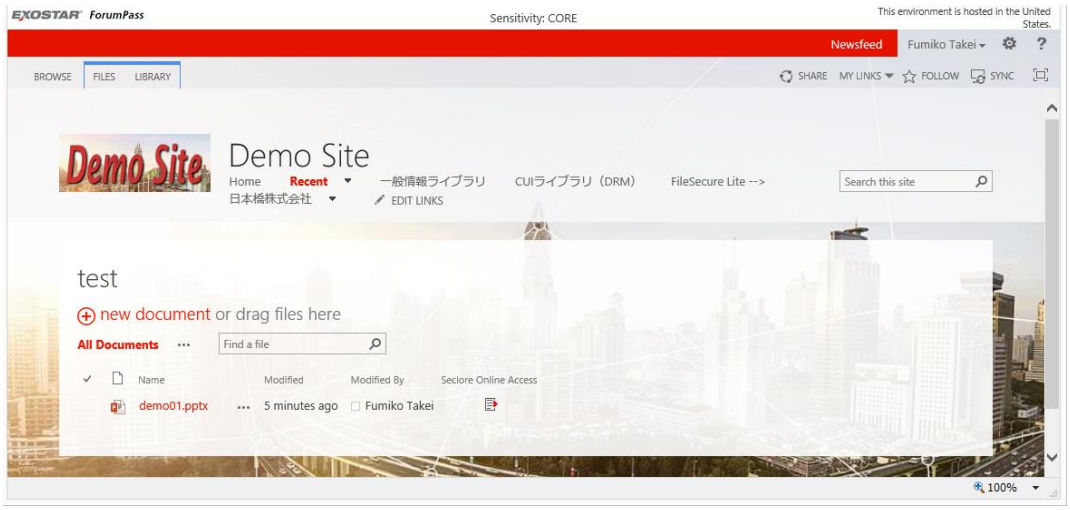
4）オーナー選択を選択し、[Submit]をクリックします。



5）Owner が入力されていることを確認し、[Add]をクリックします。



6）DRM 設定の完了です。



Copyright 2020FUJITSU LIMITED

4.4. DRM ファイル操作

DRM ライブラリのファイル操作の確認手順を以下に示します。

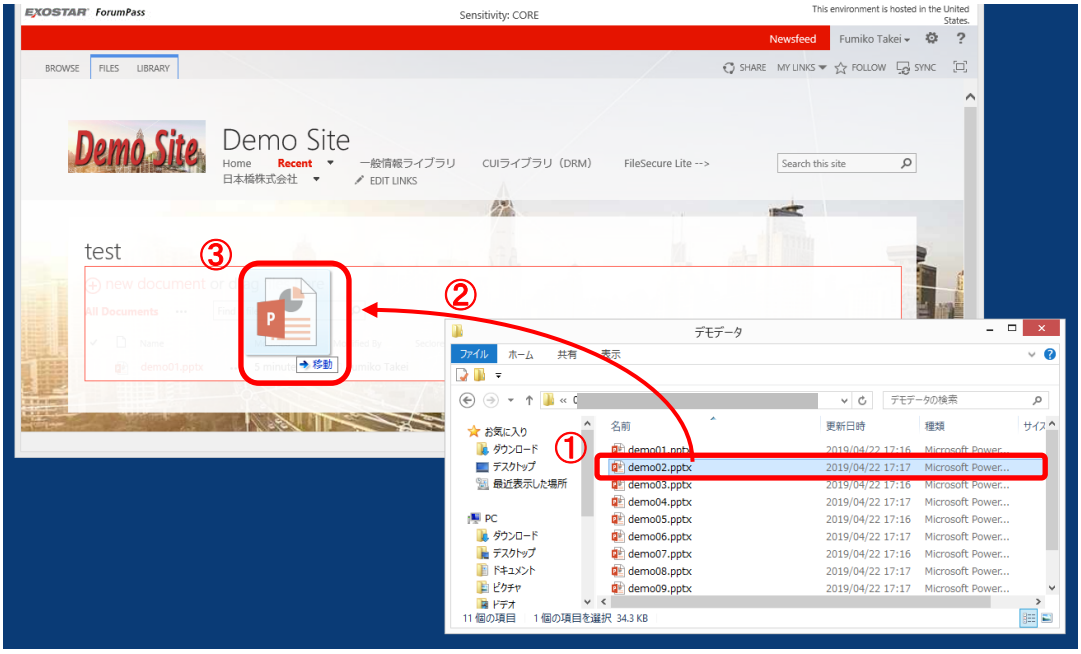
※DRM ライブラリに登録可能なファイル形式と扱えるアプリケーションは以下の通りです。（2020 年 8 月現在）

- doc, docx, docm, rtf（Microsoft Word）
- xls, xlsx, csv, xlsm, xls（Microsoft Excel）
- ppt, pptx, pptm（Microsoft PowerPoint）
- pdf（Adobe Reader）
- odt, ods, odp, odf, odg（Open Office）
- bmp, jpg, jpeg, jpe, jfif, gif, tif, tiff, png（Microsoft Paint）
- txt, ansi, asc, ascii, asm, asp, bas, c, cc, conf, cpp, cs, css, cxx, h, hpp, hxx, ini, java, js, jsp, properties, xsl, xml（Seclore Desktop Client）

4.4.1. ファイル登録

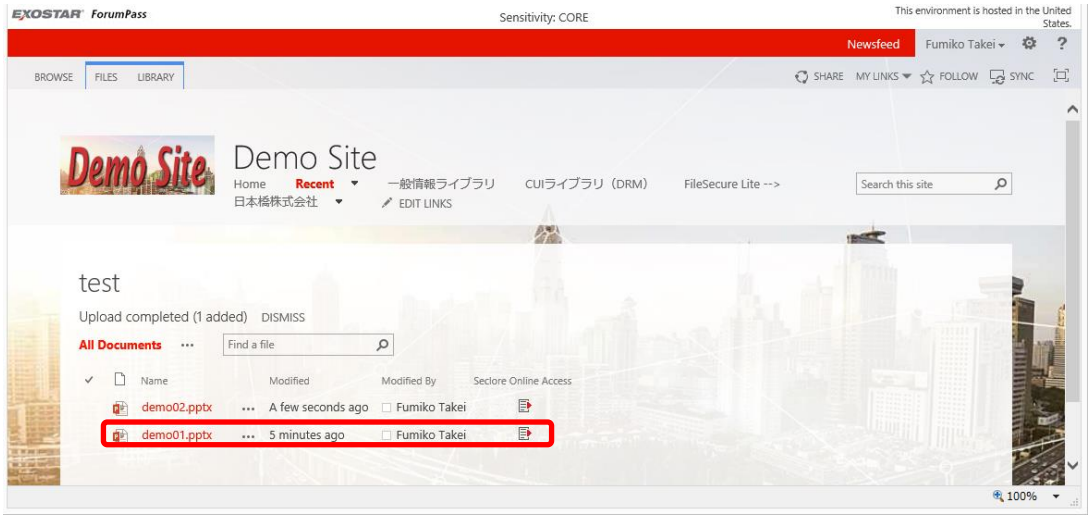
ファイルをドラッグアンドドロップすることでファイルの登録ができます。

1） ファイルをドロップインします。



Copyright 2020FUJITSU LIMITED

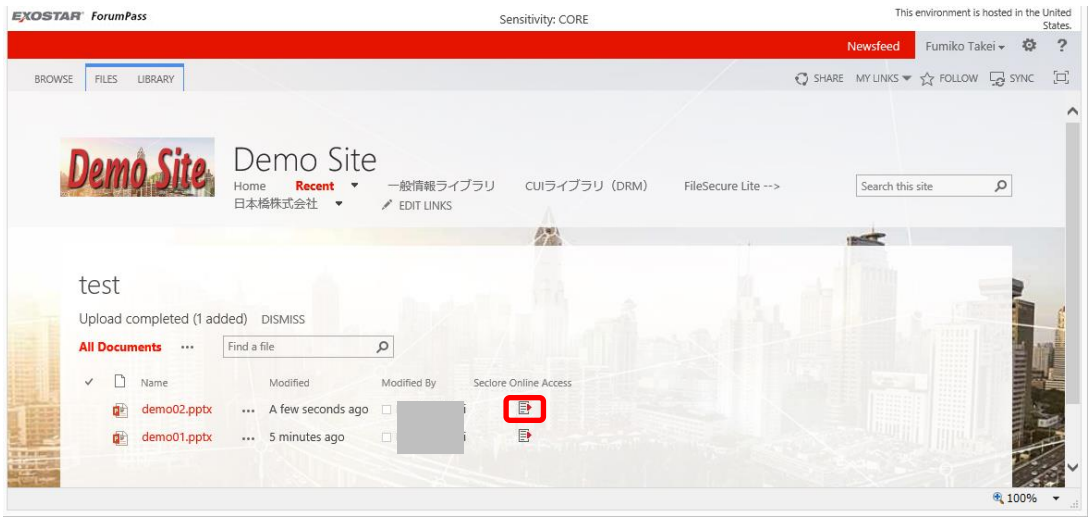
2） ファイルが登録されていることを確認します。



4.4.2. ファイル表示

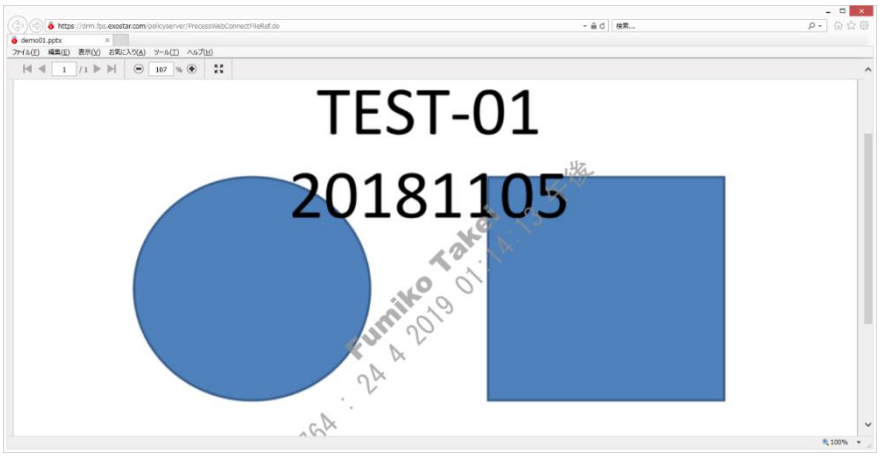
Seclore のビュア(Web ブラウザ)を使用してファイル表示ができます。印刷はできません。

1） ファイル名の右端の[Seclore Online Access]アイコンをクリックします。



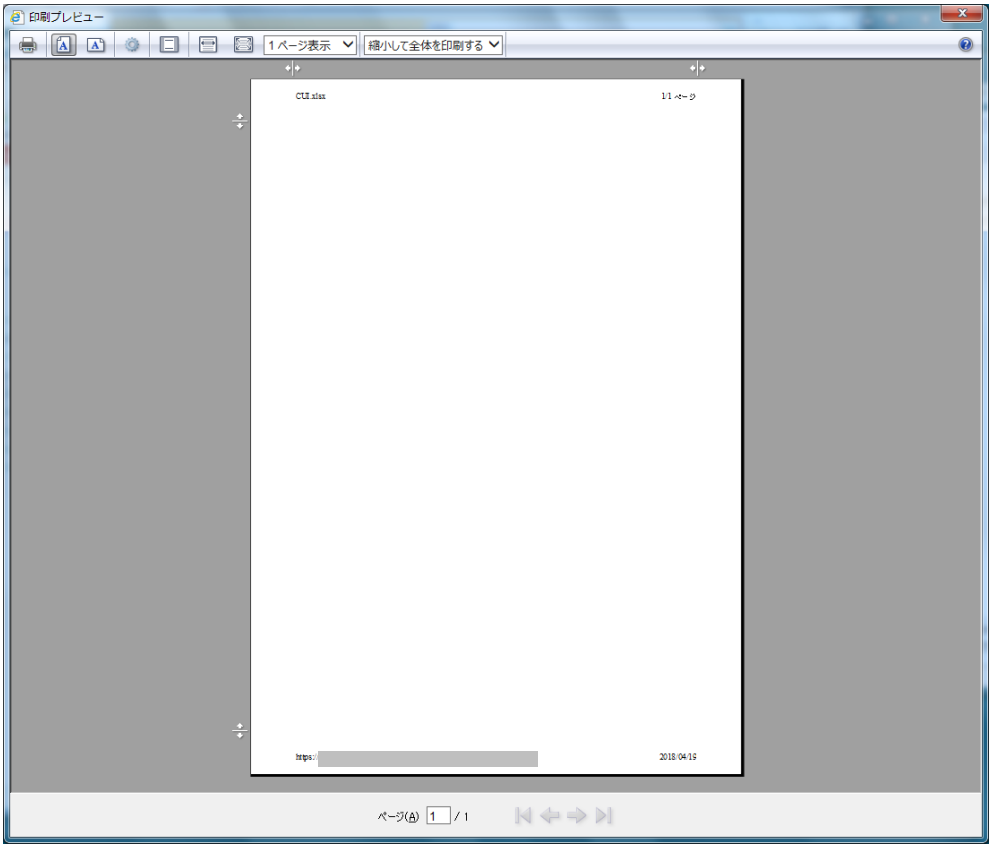
2） ２要素認証を行います。　※ID/Password と証明書

3） ファイルが表示されます。



Copyright 2020FUJITSU LIMITED

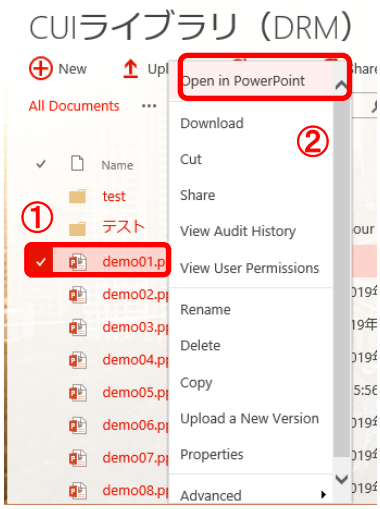
4） 印刷プレビューは表示できますが、印刷はできません。



4.4.3. ファイル編集

ファイルをオープンし編集・印刷するには、認証ツールをインストールした上で、２要素認証が必要です。

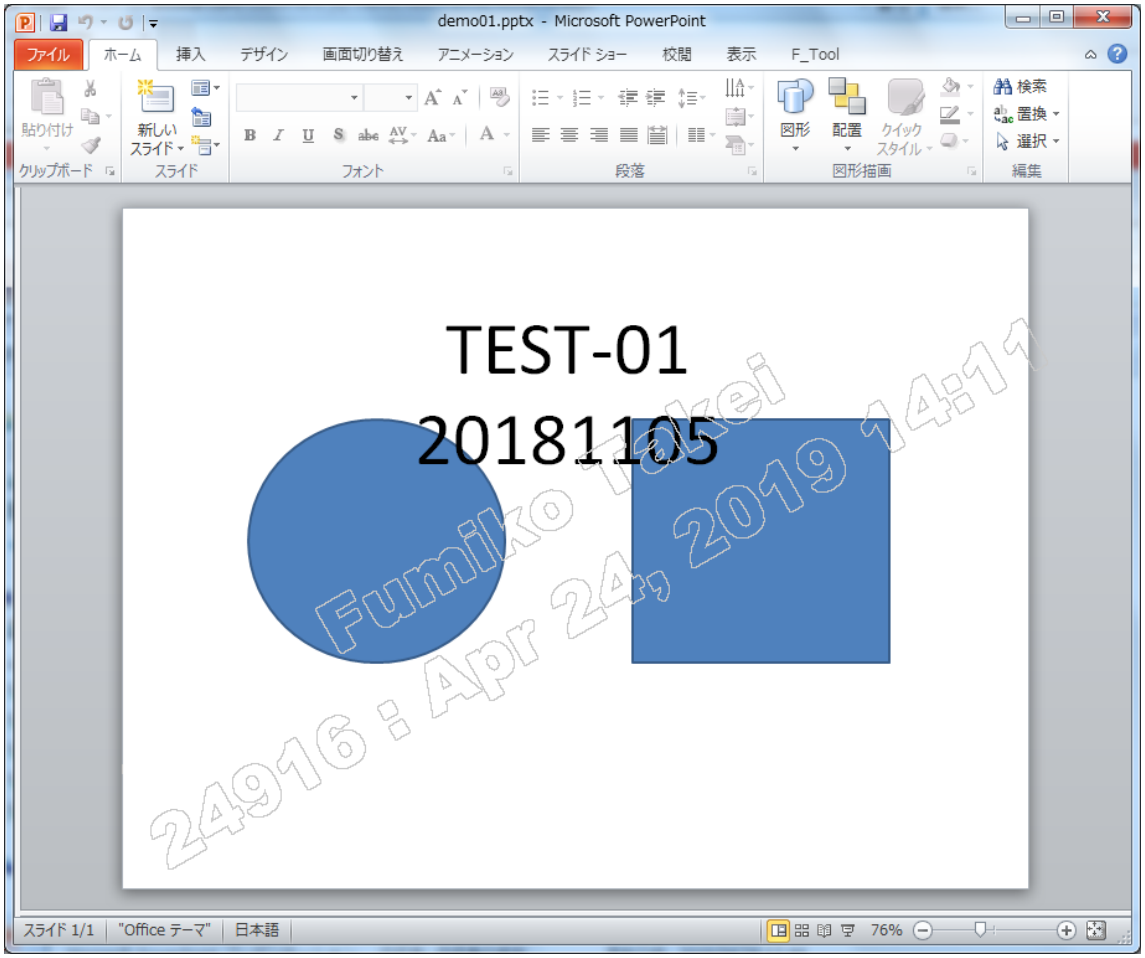
1） ファイル名を右クリックし、[Open …]をクリックしてファイルを開きます。



2） ２要素認証を行います。　※ID/Password と証明書

Copyright 2020FUJITSU LIMITED

3） アプリが起動し、編集画面が開きます。

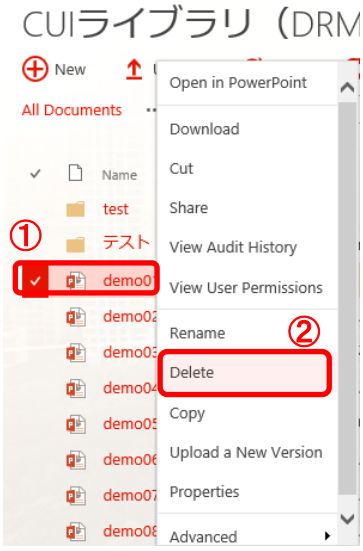


※DRM ファイルは画面、印刷ともに名前、日時の透かしが入ります。

4.4.4. ファイル削除

不要なファイルを削除します。

1） ファイル名を右クリックし、[Delete]をクリックします。

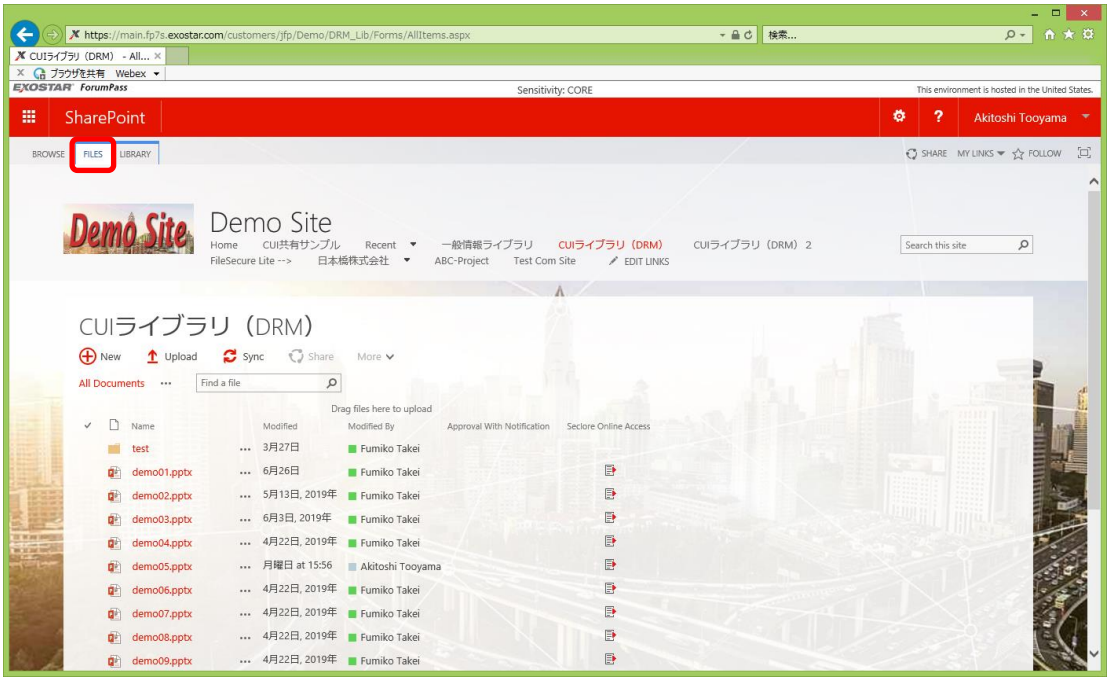


Copyright 2020FUJITSU LIMITED

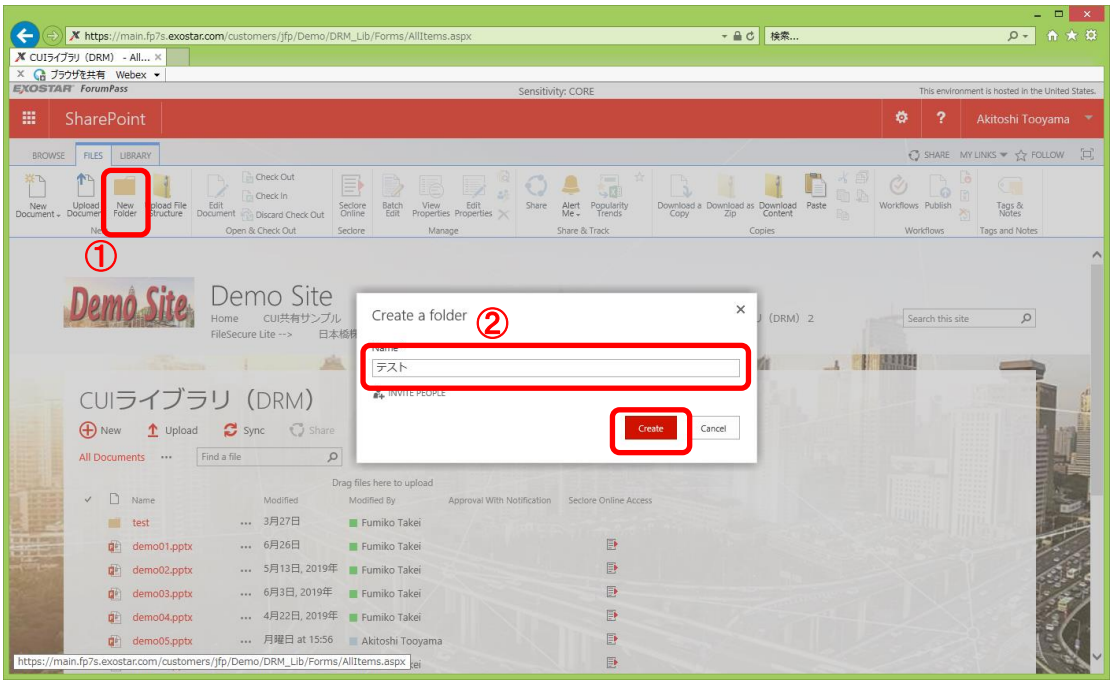
4.4.5. フォルダ作成

フォルダを作成します。

1） 対象のライブラリを表示し、[FILE]タブをクリックします。

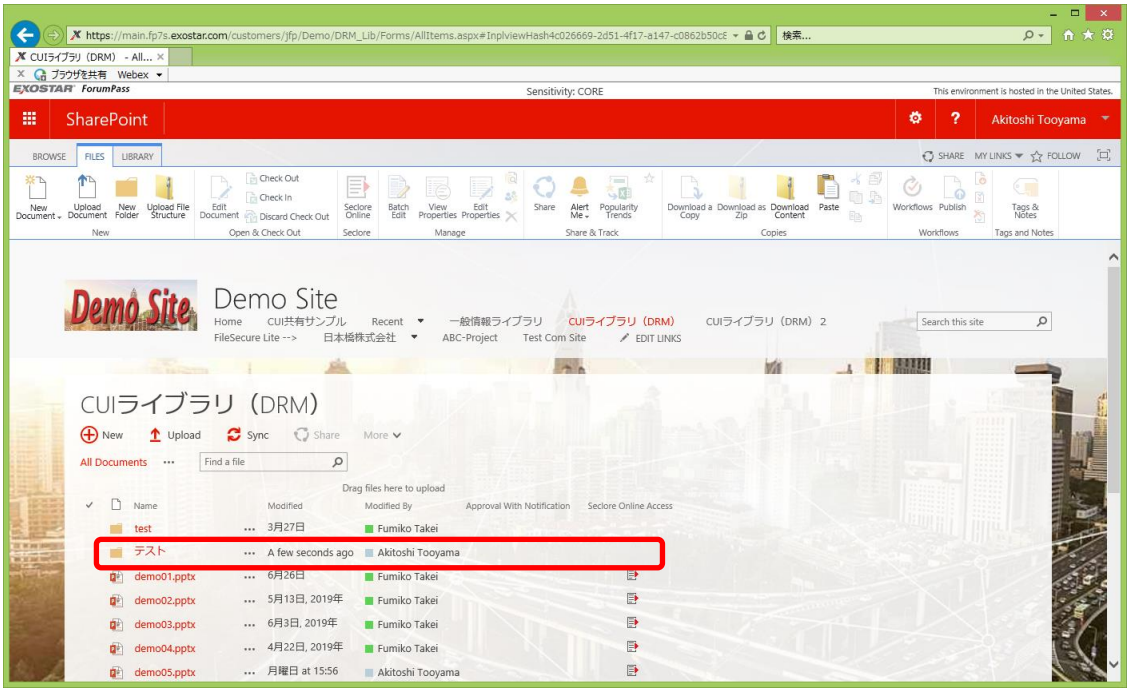


2） メニューの[New Folder]をクリックし、フォルダ名を入力して[Create]をクリックします。

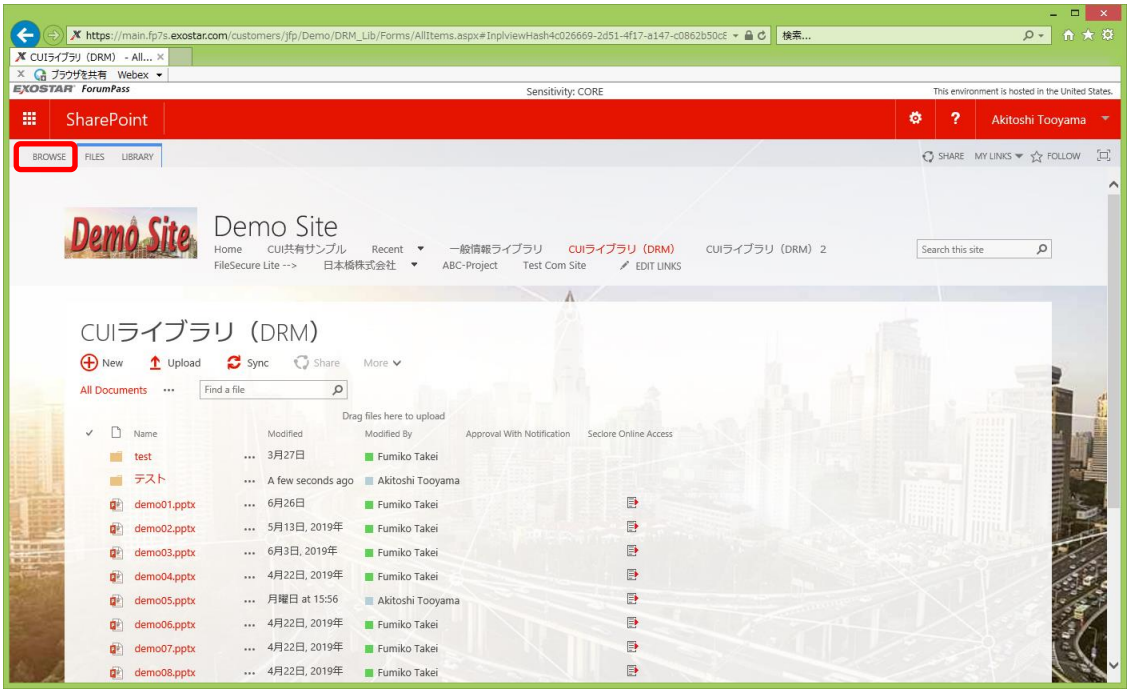


Copyright 2020FUJITSU LIMITED

3） フォルダが追加されたことを確認します。



4） [BROWSE]タブをクリックして表示画面に戻ります。



4.5. ダウンロードファイルの操作

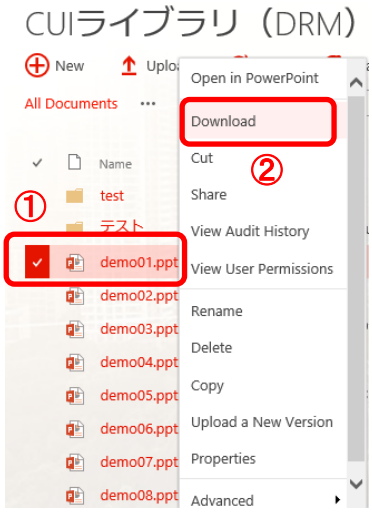
ダウンロードした DRM ファイルの操作の確認手順を以下に示します。

Copyright 2020FUJITSU LIMITED

4.5.1. ファイルダウンロード

ファイルを端末にダウンロードします。

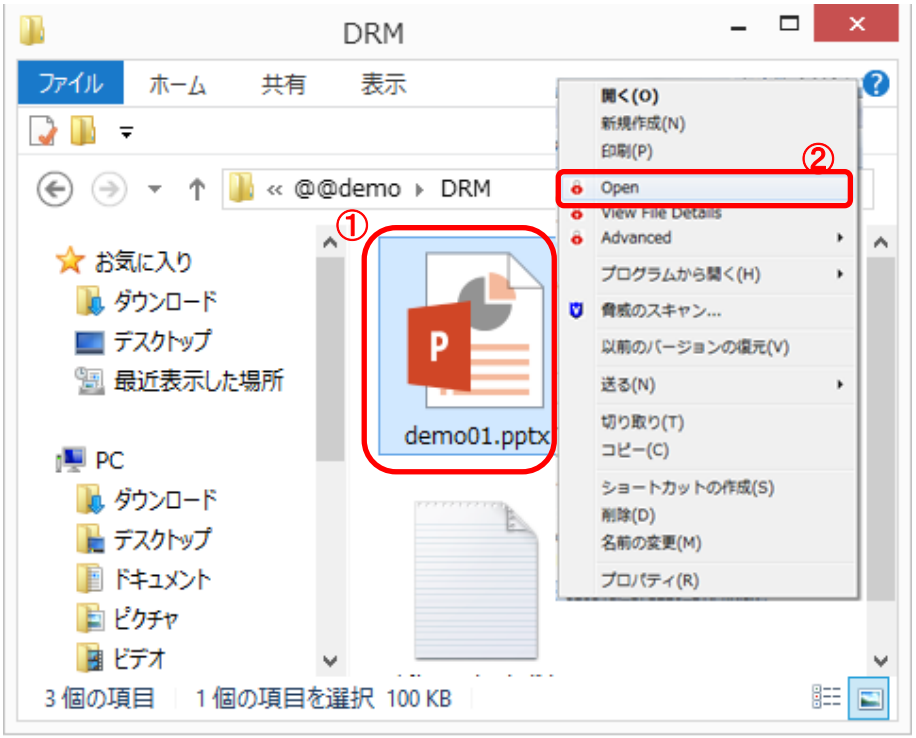
1） ファイル名右の[…]をクリックし、さらに[…]をクリックして[Download]をクリックします。



4.5.2. ダウンロードファイルオープン

ダウンロードしたファイルをオープンします。

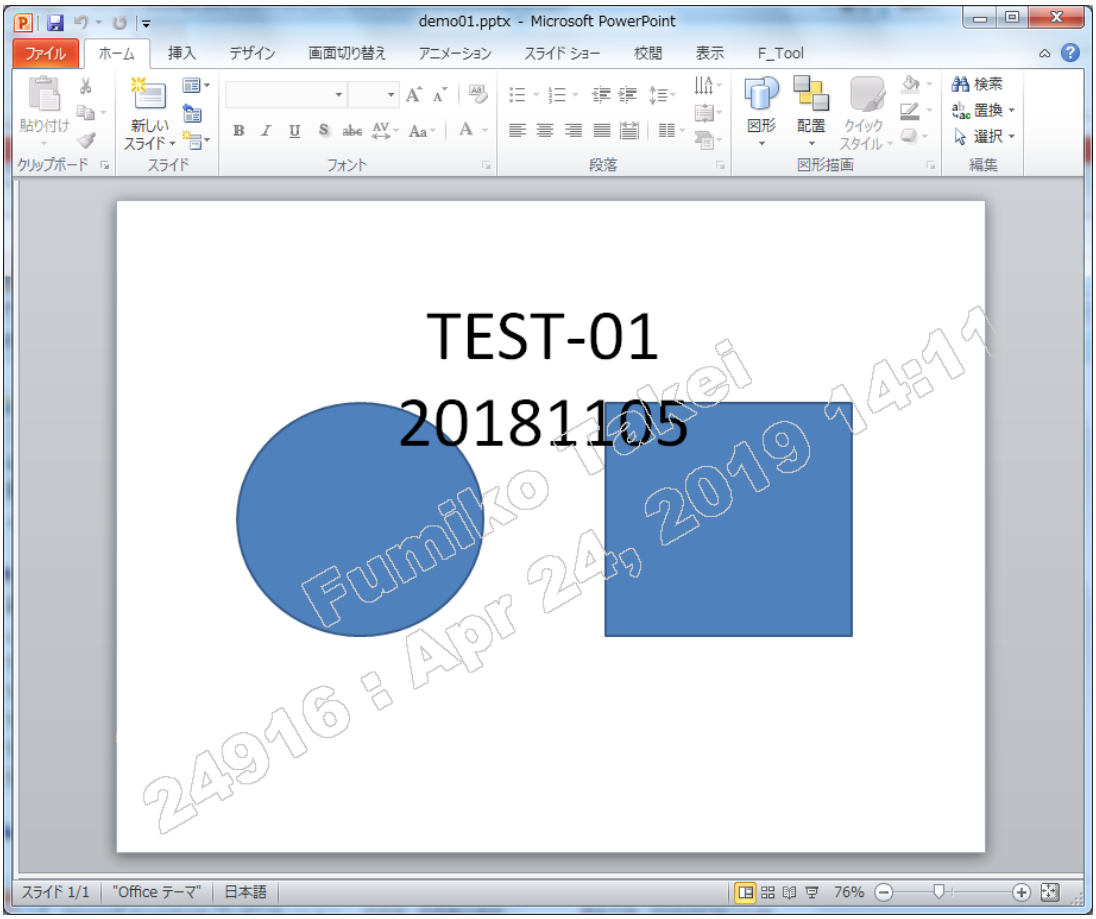
1） ローカルに保存したファイルのファイル名を右クリックし、[Open]をクリックしてファイルを開きます。ファイル名のダブルクリックでも同じように開きます。



Copyright 2020FUJITSU LIMITED

２）　２要素認証を行います。　※ID/Password と証明書

3）アプリが起動し、編集画面が開きます。



※このとき読み取りのみの権限でログイン認証した場合は、コピーや保存はできません。

Copyright 2020FUJITSU LIMITED

4.6. 権限設定

サイト、ライブラリ、フォルダ・ファイルのアクセス権限設定を確認します。

4.6.1. 設定画面

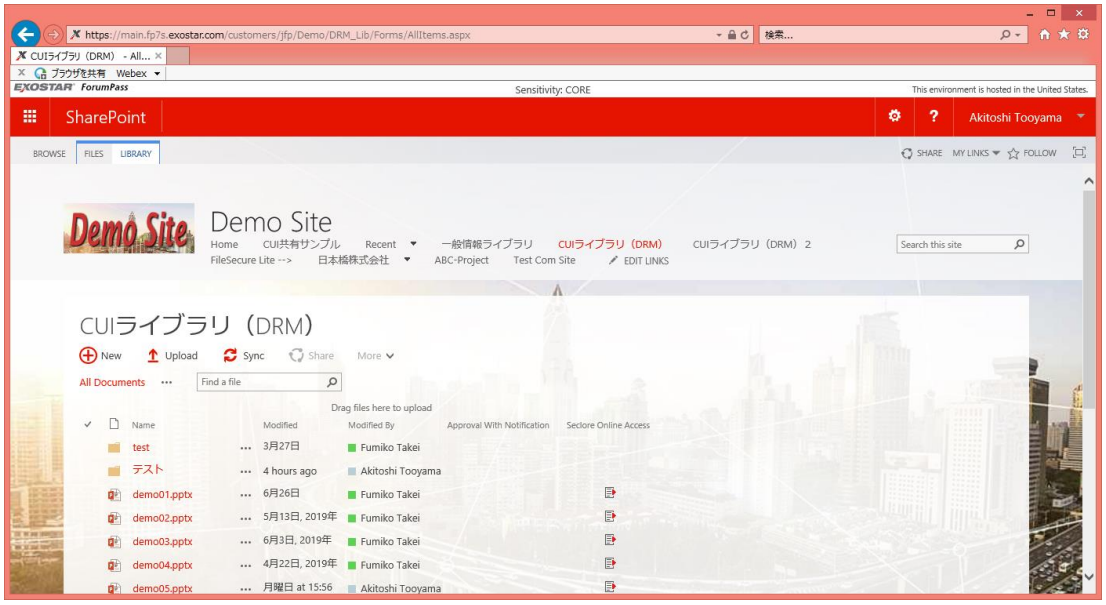
1）サイト、ライブラリ、フォルダ・ファイルごとの権限設定画面表示手順は以下の通りです。

◆サイト

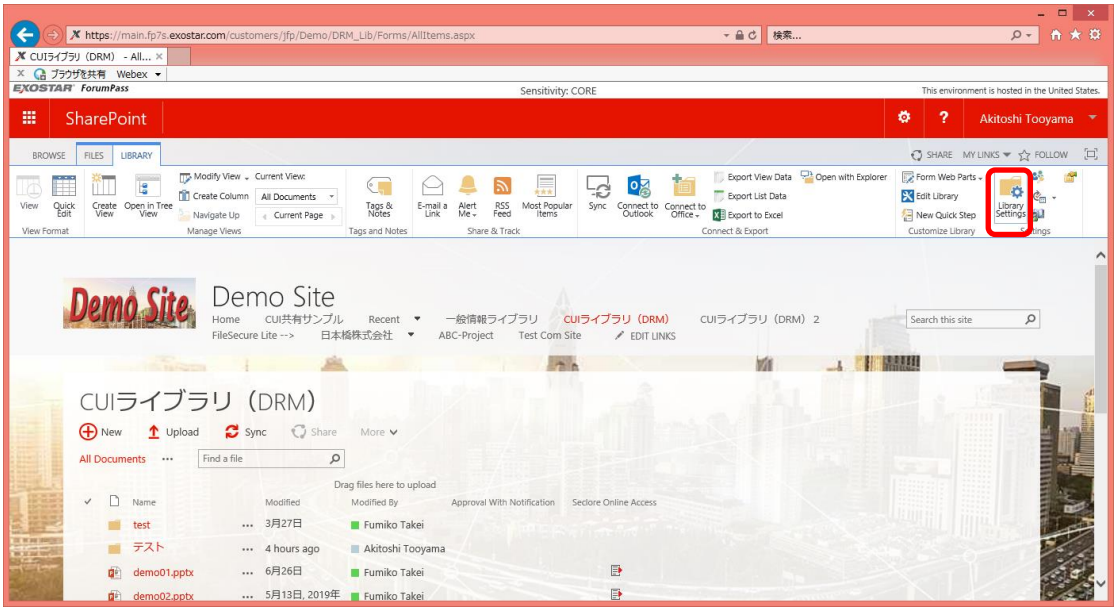
「4.3.2 権限設定」をご参照ください。

◆ライブラリ

①設定したいライブラリを表示し、[LIBRARY]タブをクリックします。

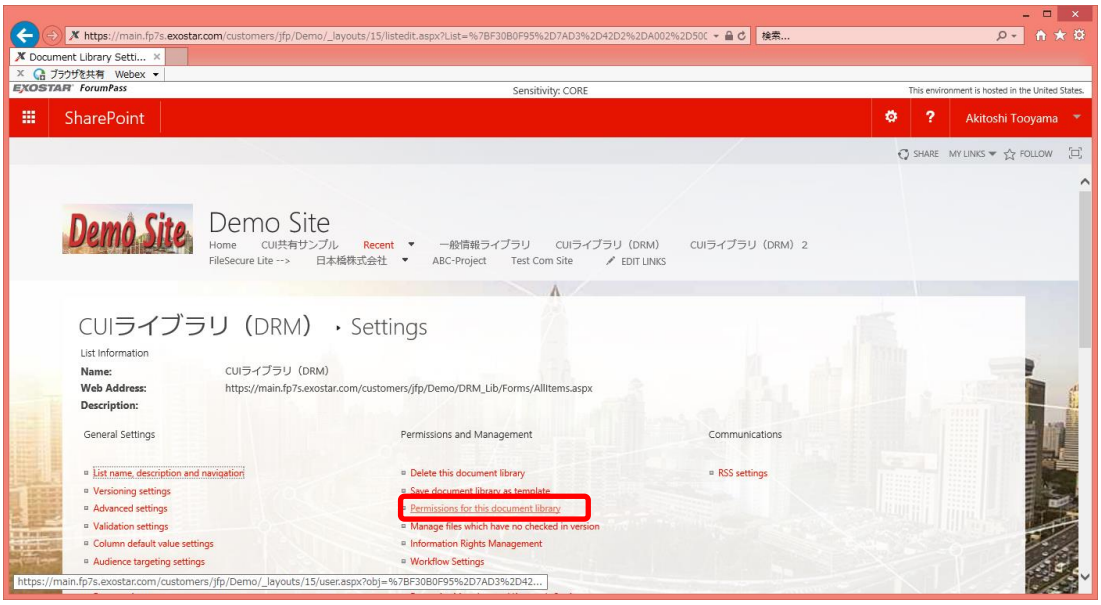


① [Library Settings]をクリックします。



Copyright 2020FUJITSU LIMITED

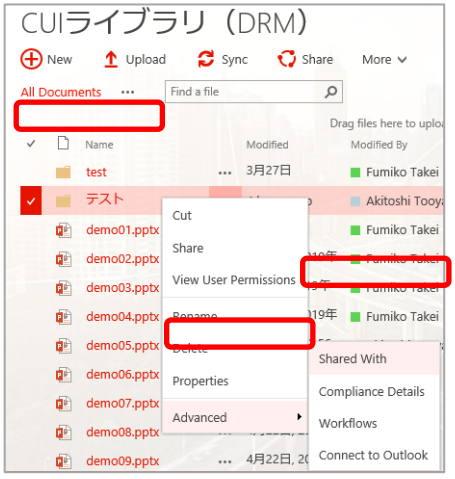
② [Permissions for this document library]をクリックします。



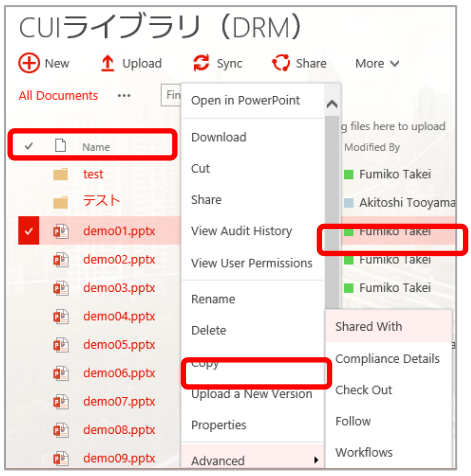
◆フォルダ・ファイル

①設定したいフォルダ・ファイルの名前を右クリックし、[Advanced]の[Shared With]をクリックします。

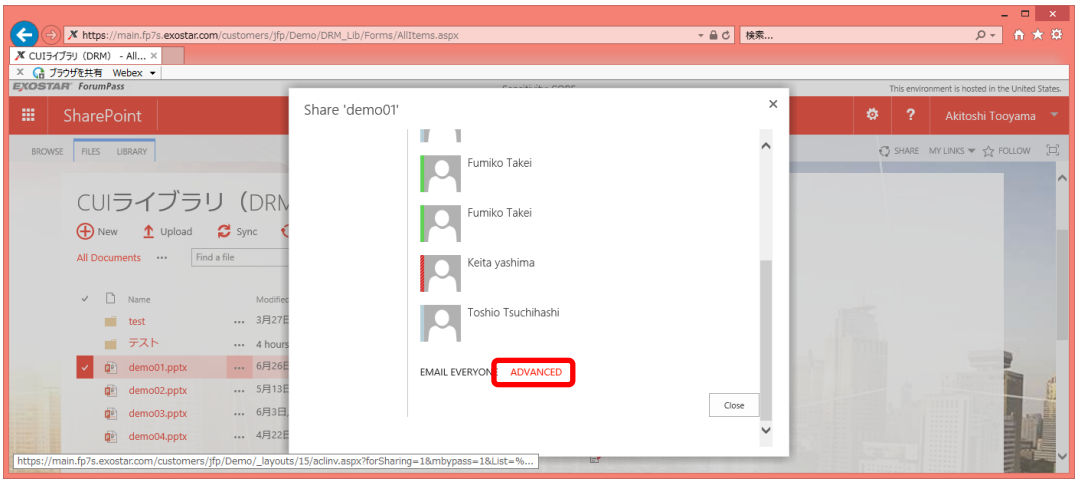
フォルダ



ファイル

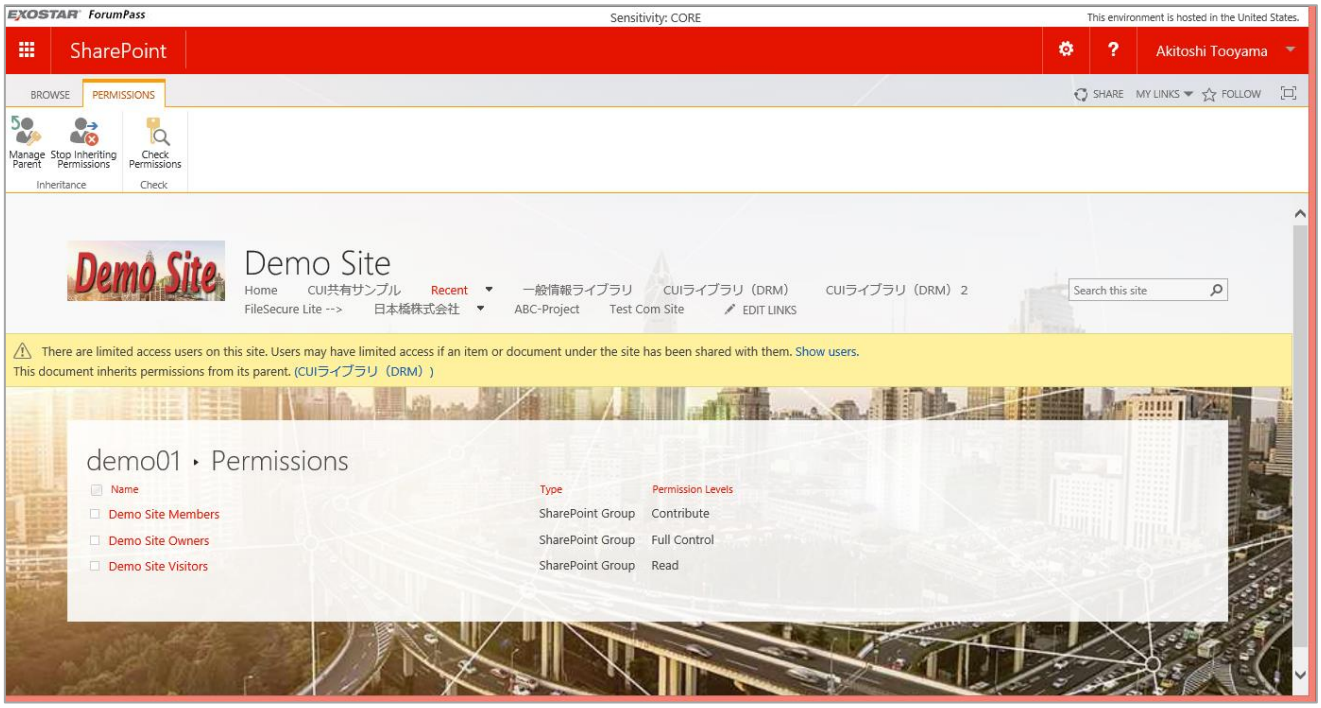


②[ADVANCED]をクリックします。



Copyright 2020FUJITSU LIMITED

2） 権限設定画面で現在の設定の確認や変更を行います。



※権限の設定変更、新しいユーザー/グループの追加等の操作は、「4.3.2 権限設定」及び操作マニュアル等をご参照ください。

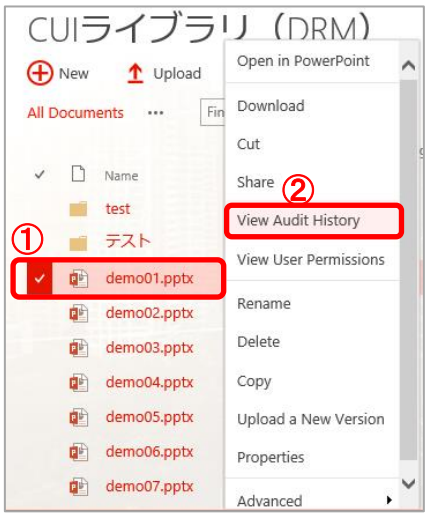
4.7. アクセスログ確認

ファイルのアクセスやユーザーの最終アクセス日時などのアクセスログを確認します。

4.7.1. ファイルアクセス履歴確認

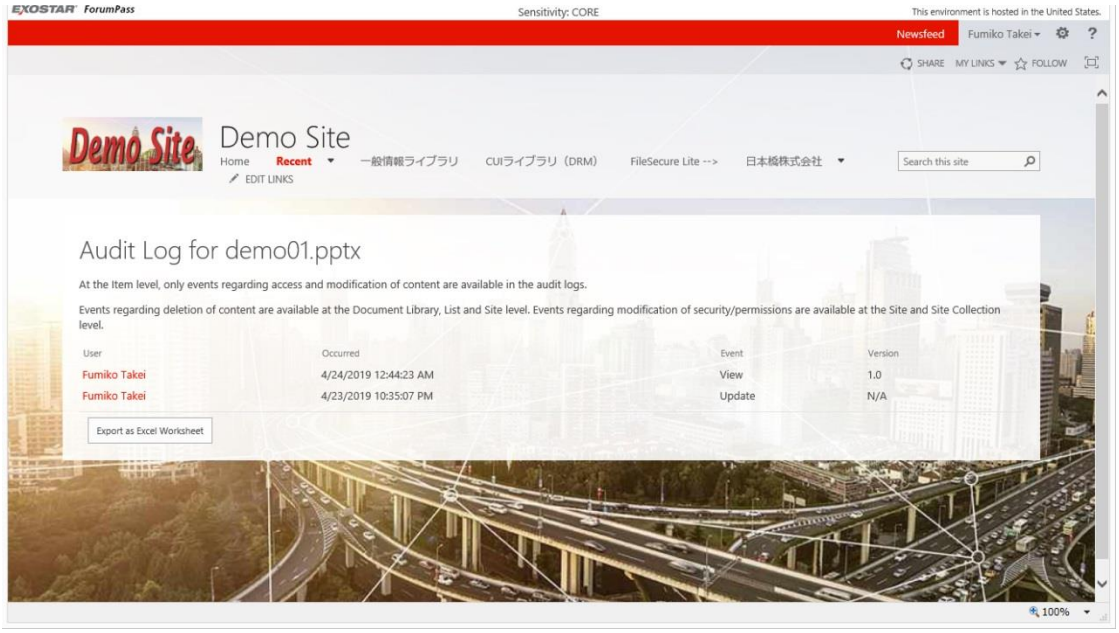
ファイルのアクセス履歴を確認します。

1） ファイル名を右クリックし、[View Audit History]をクリックします。



Copyright 2020FUJITSU LIMITED

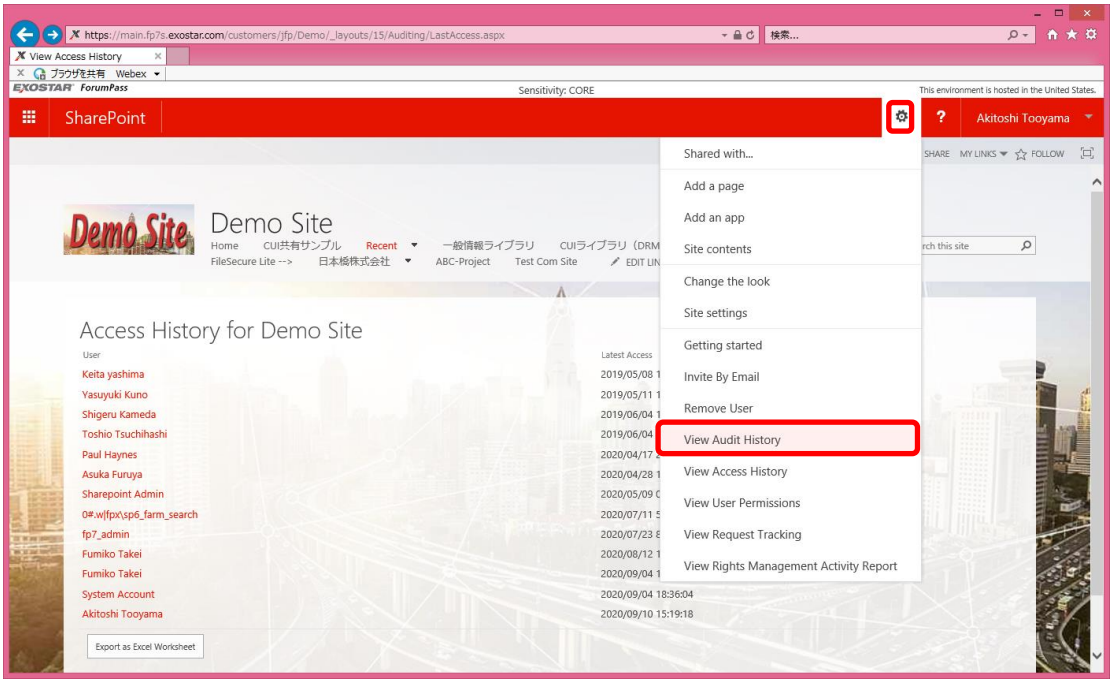
2） ファイルのアクセスログが表示されます。



4.7.2. サイトアクセス履歴確認

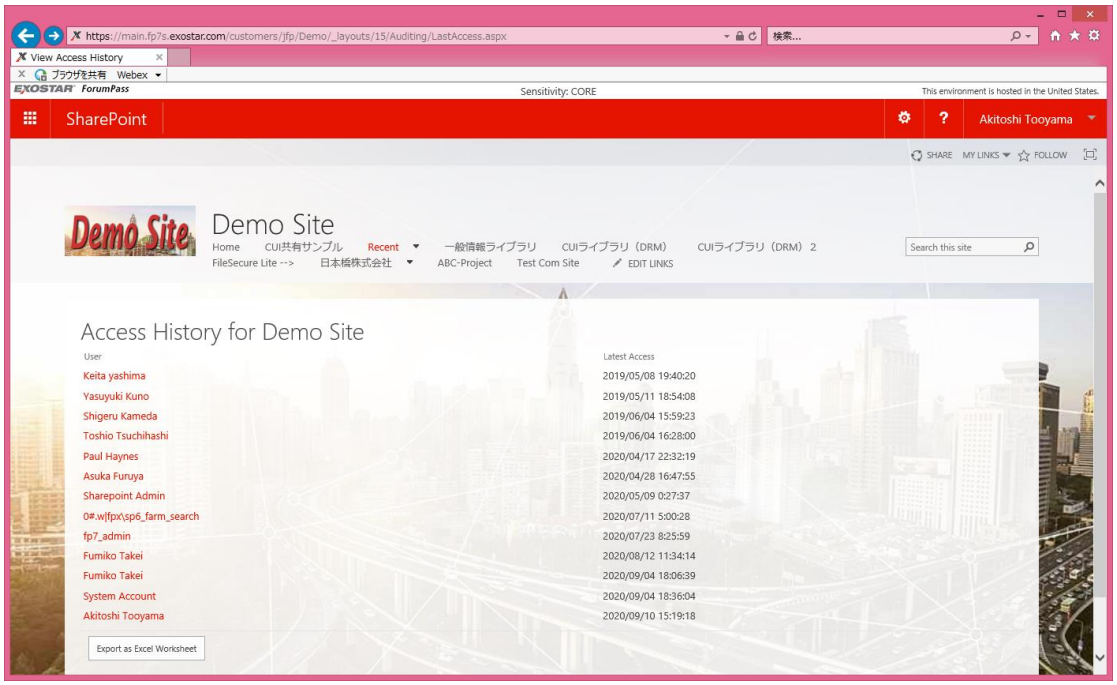
サイトへのアクセス履歴を表示します。

1） 右上の歯車アイコンをクリックし、[View Audit History]をクリックします。



Copyright 2020FUJITSU LIMITED

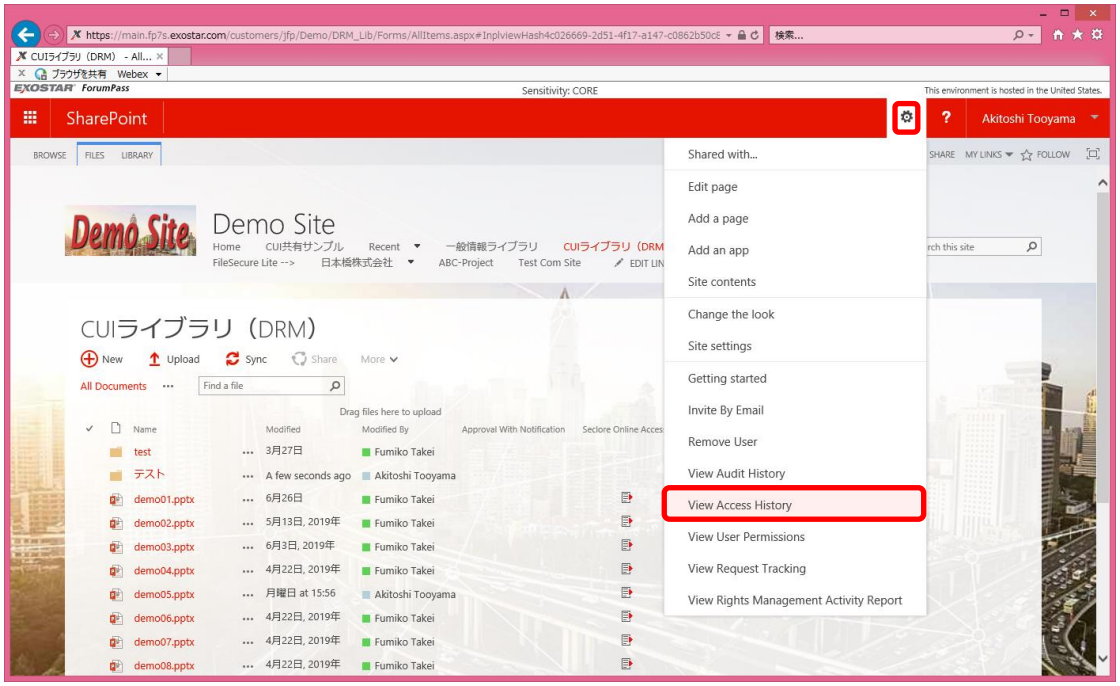
2）サイトに対するアクセス履歴が表示されます。



4.7.3. サイト最終アクセス履歴確認

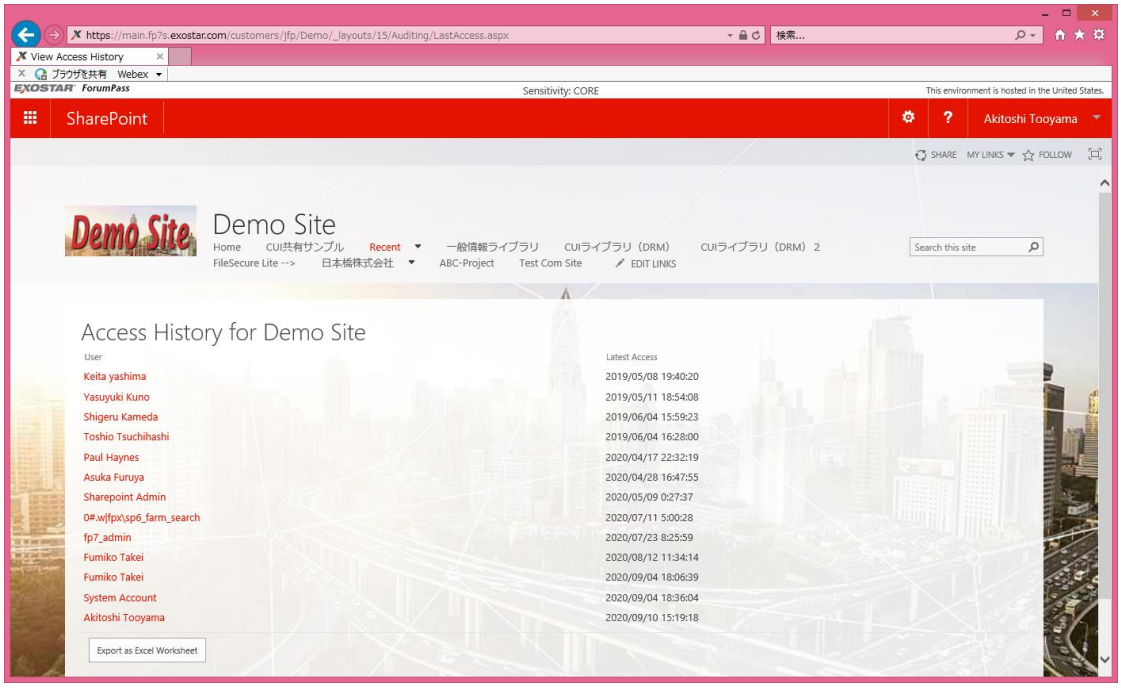
サイトに対するユーザーの最終アクセス日時を一覧表示します。

1）右上の歯車アイコンをクリックし、[View Access History]をクリックします。



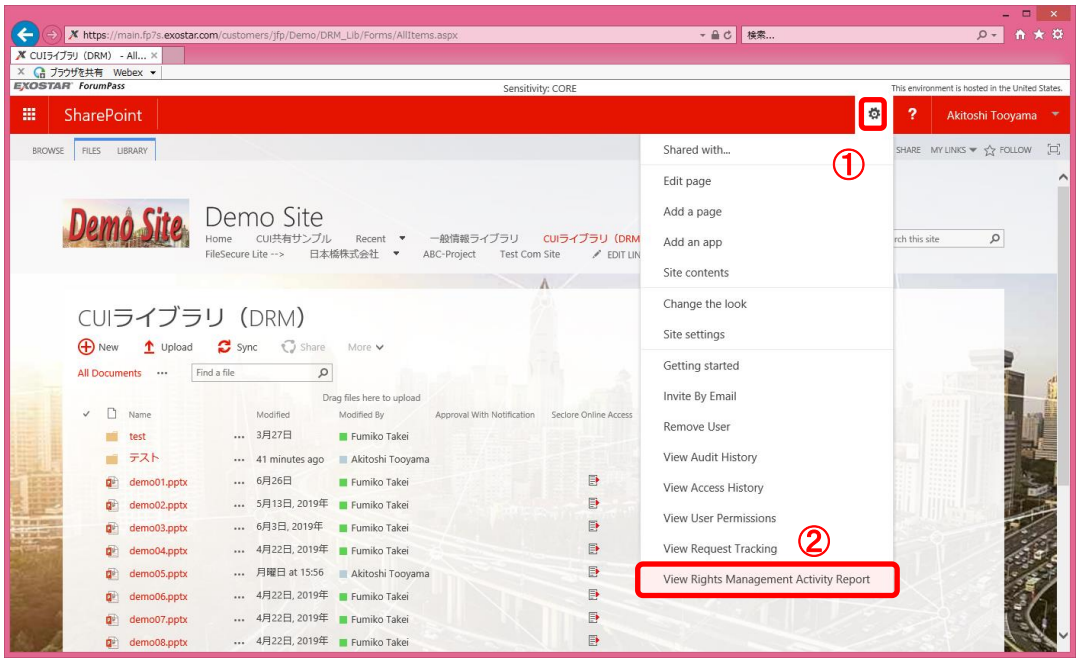
Copyright 2020FUJITSU LIMITED

2）サイトに対するユーザーの最終アクセス日時が表示されます。



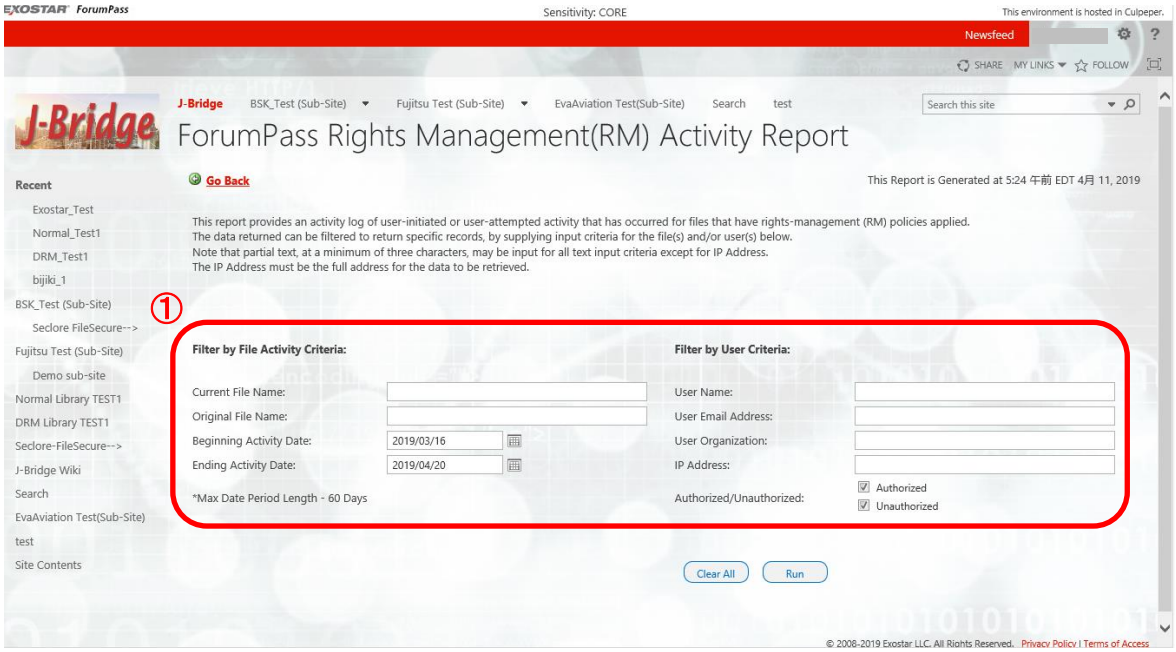
4.7.4. DRM ファイルアクセス履歴確認

1）右上の歯車アイコンをクリックし、[View Rights Management Activity History]をクリックします。

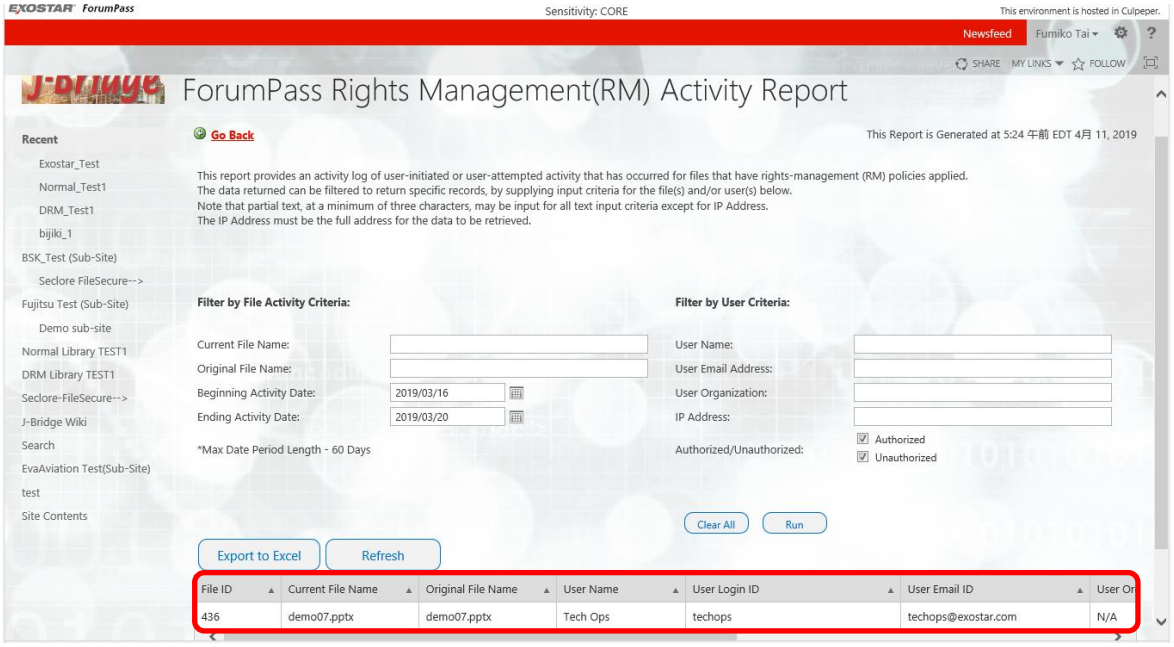


Copyright 2020FUJITSU LIMITED

2） 検索条件を入力して[Run]をクリックします。



操作ログが表示されます。



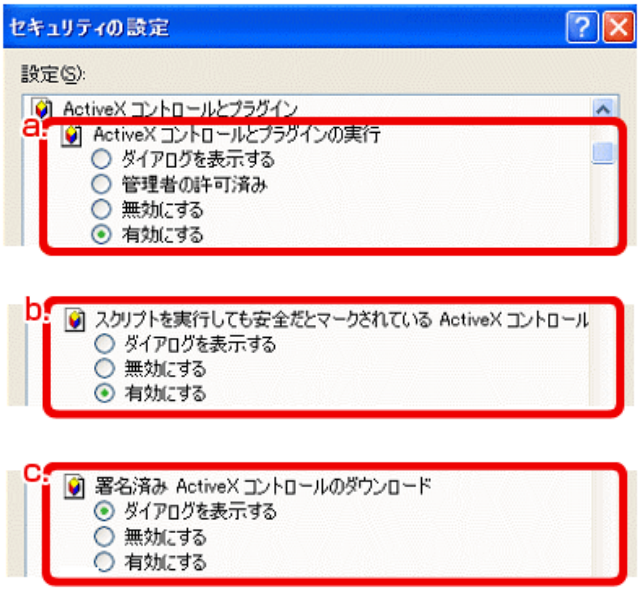
Copyright 2020FUJITSU LIMITED

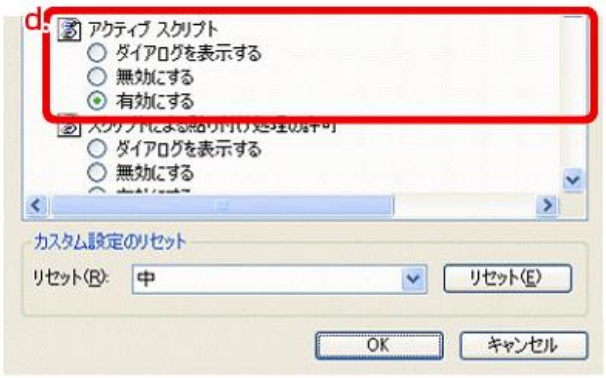
5. 付録

5.1. 電子証明書ダウンロードがエラーになる場合

電子証明書をダウンロードしようとしたときにエラーとなる場合は以下の設定を試してみてください。

① IE のメニューの「ツール」の「インターネットオプション」をクリック
② 「セキュリティ」タブの「信頼済サイト」を選択し、「サイト」をクリック
③ 「この Web サイトをゾーンに追加する」に以下を入力して「追加」をクリック
　https://portal.exostar.com
④ Web サイトに追加されたことを確認して「閉じる」をクリック
⑤ 「レベルのカスタマイズ…」をクリック
⑥ セキュリティ設定画面で以下を設定
a.「ActiveX コントロールとプラグインの実行」
　⇒「有効にする」に設定されていることを確認します。
b.「スクリプトを実行しても安全だとマークされている ActiveX コントロールのスクリプトの実行」
　⇒「有効にする」に設定されていることを確認します。
c.「署名済み ActiveX コントロールのダウンロード」
　⇒「ダイアログを表示する」に設定されていることを確認します。
d.「アクティブスクリプト」
　⇒「有効にする」に設定されていることを確認します。
e.確認が完了したら「OK」をクリックします。





Copyright 2020FUJITSU LIMITED